

## 6. 男女の人権の尊重について

### (16) 男女の地位について

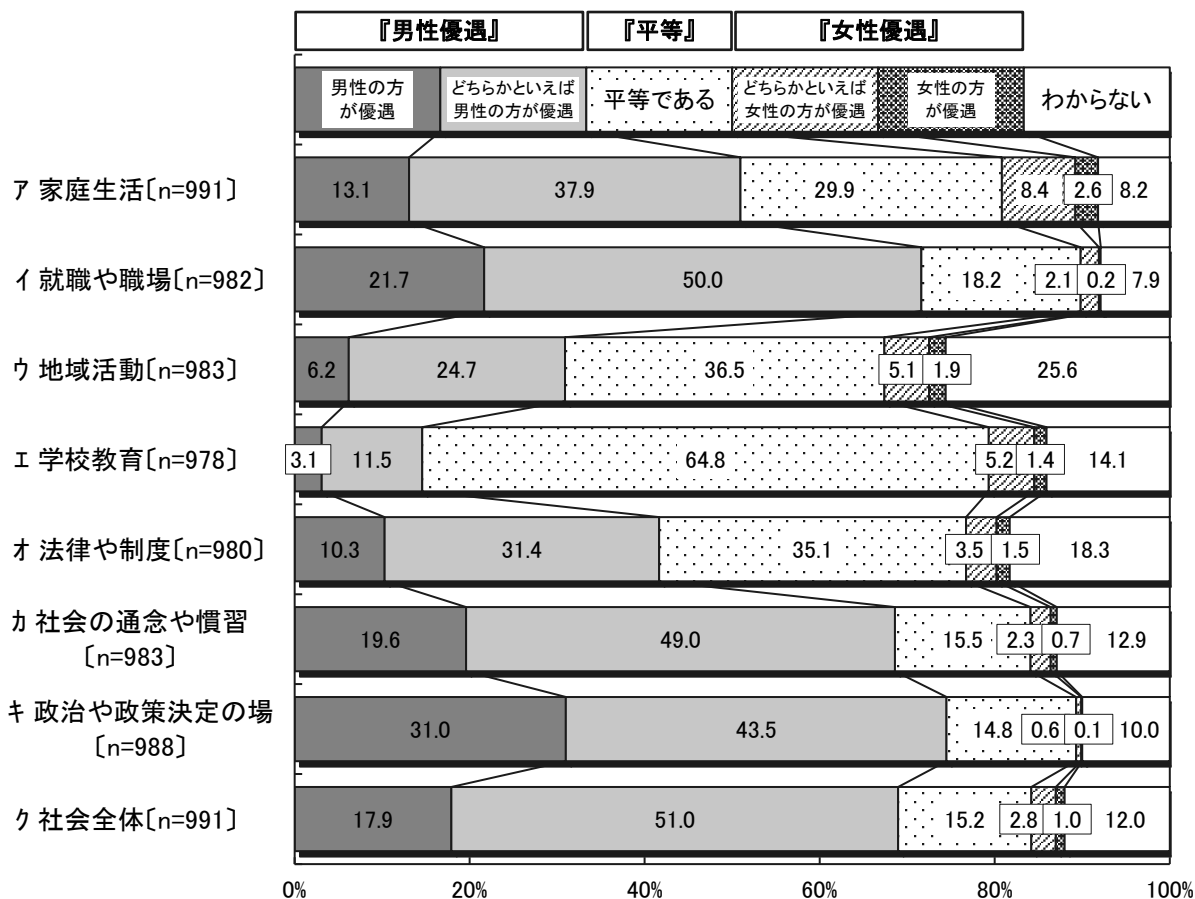
問16 あなたは、次のような事柄における男女の地位について、どのように感じますか。  
それぞれについて1～6のいずれかに○

『男性優遇』⇒ 「家庭生活」「就職や職場」「法律や制度」「社会の通念や慣習」  
「政治や政策決定の場」「社会全体」  
『平等である』⇒ 「地域活動」「学校教育」

※「男性の方が優遇されている」と「どちらかといえば男性の方が優遇されている」を合わせて『男性優遇』、  
「女性の方が優遇されている」と「どちらかといえば女性の方が優遇されている」を合わせて『女性優遇』  
とする。

■男女の地位	『男性優遇』	平等	『女性優遇』
ア 家庭生活	51.0%	29.9%	11.0%
イ 就職や職場	71.7%	18.2%	2.3%
ウ 地域活動	30.9%	36.5%	7.0%
エ 学校教育	14.6%	64.8%	6.6%
オ 法律や制度	41.7%	35.1%	5.0%
カ 社会の通念や慣習	68.6%	15.5%	3.0%
キ 政治や政策決定の場	74.5%	14.8%	0.7%
ク 社会全体	68.9%	15.2%	3.8%

16-1図 男女の地位について〔全体〕



ア 家庭生活

『男性優遇』 51.0%, 「平等である」 29.9%, 『女性優遇』 11.0%

【全体】

「男性の方が優遇されている」が13.1%、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が37.9%で『男性優遇』は51.0%となっている。

「女性の方が優遇されている」が2.6%、「どちらかといえば女性の方が優遇されている」が8.4%で『女性優遇』は11.0%と、『男性優遇』が『女性優遇』を大きく上回っている。

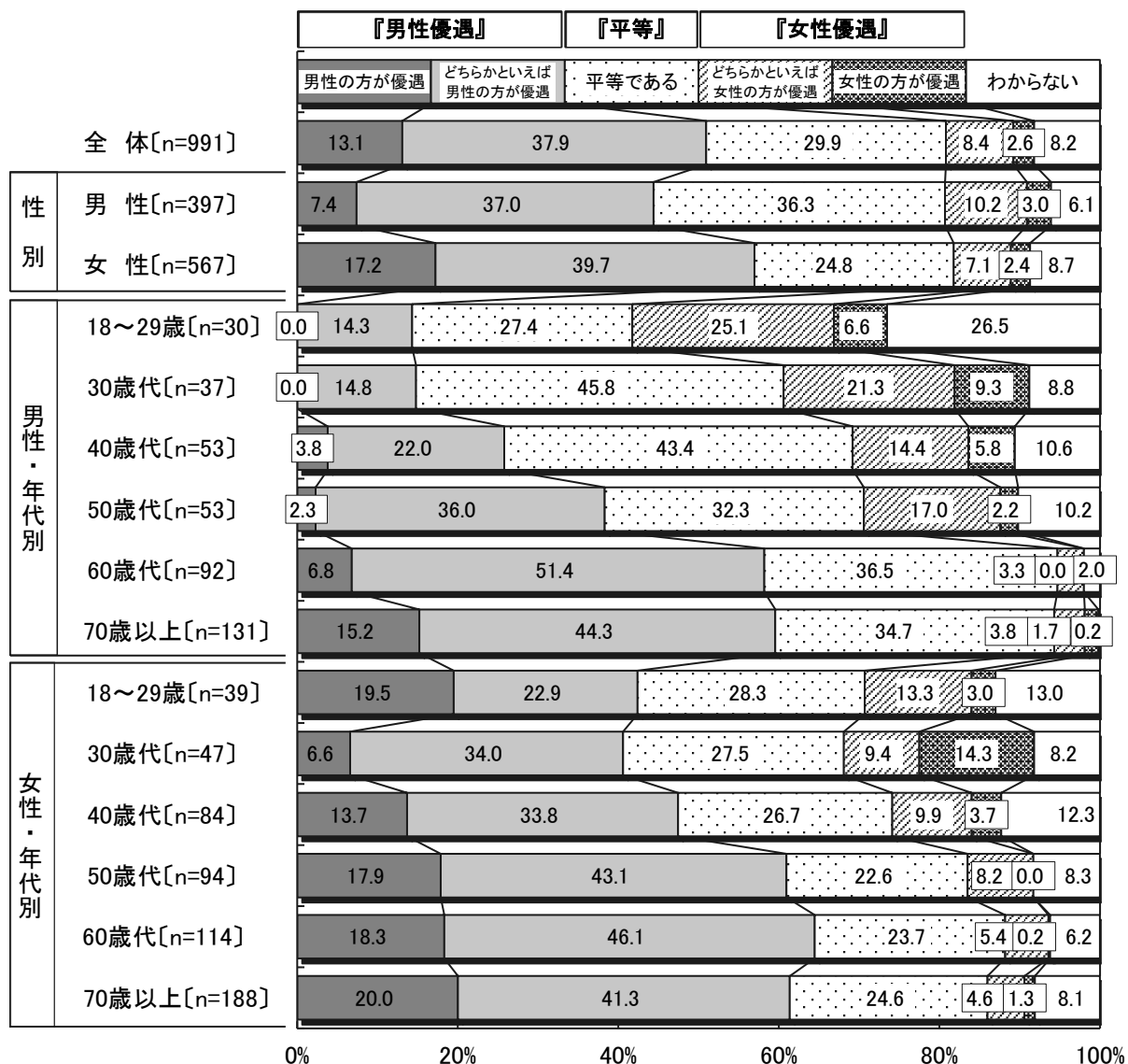
【性別】

女性は、『男性優遇』が56.9%と男性の44.4%より12.5ポイント高い。男性は、「平等である」が36.3%と女性の24.8%より11.5ポイント高い。

【性年代別】

男性18～29歳、男性30歳代は、『女性優遇』が約3割と『男性優遇』を上回っている。男性60歳代、男性70歳以上、女性50歳代、女性60歳代、女性70歳以上は、『男性優遇』が約6割と他の年代より高い。

16-2図 男女の地位について(ア 家庭生活) [全体・性別・性年代別]



## イ 就職や職場

『男性優遇』 71.7%, 「平等である」 18.2%, 『女性優遇』 2.3%

### 【全体】

「男性の方が優遇されている」が21.7%, 「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が50.0%で『男性優遇』は71.7%となっている。

「女性の方が優遇されている」が0.2%, 「どちらかといえば女性の方が優遇されている」が2.1%で『女性優遇』は2.3%と、『男性優遇』が『女性優遇』を大きく上回っている。

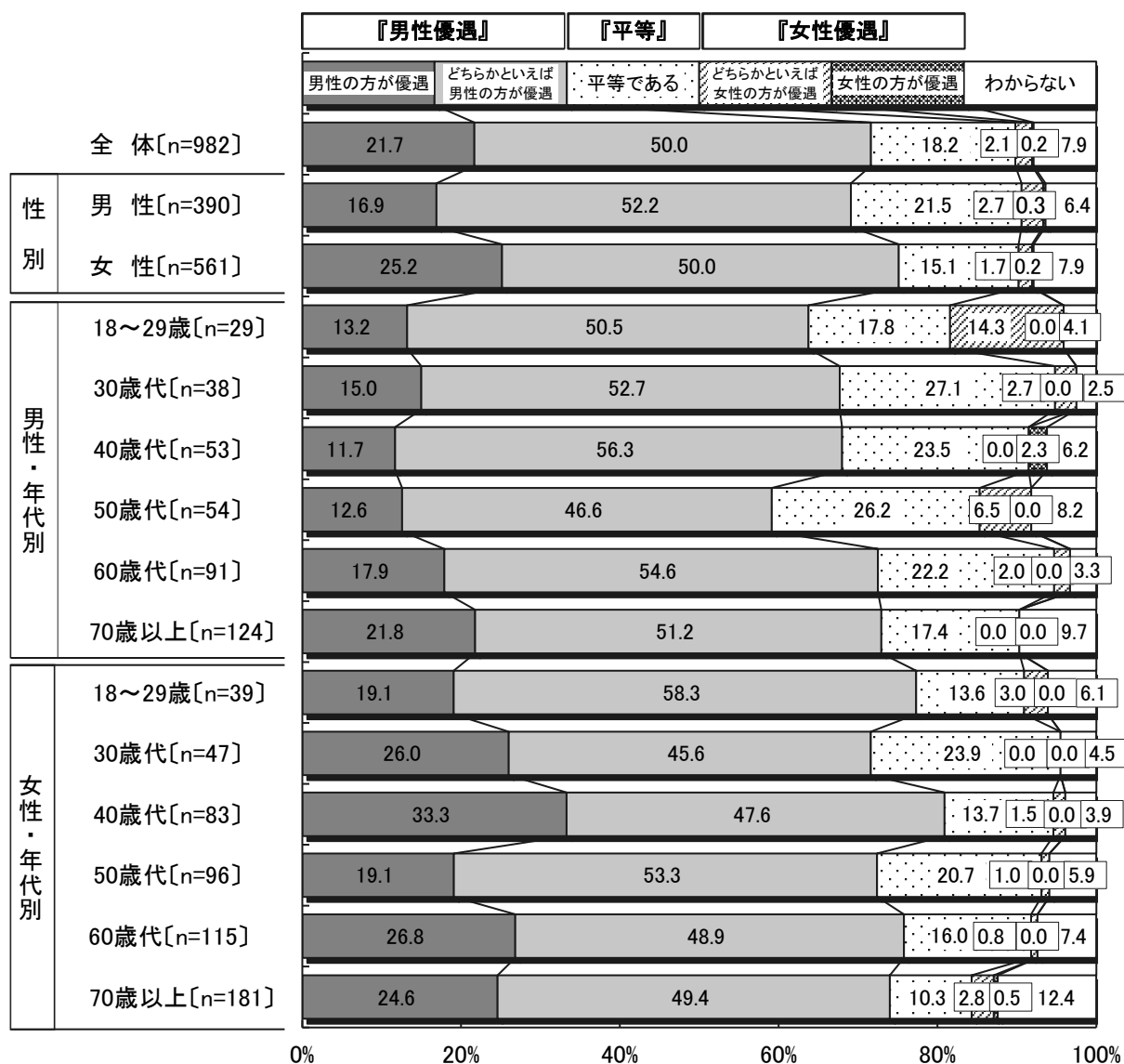
### 【性別】

女性は、『男性優遇』が75.2%と男性の69.1%より6.1ポイント高い。男性は, 「平等である」が21.5%と女性の15.1%より6.4ポイント高い。

### 【性年代別】

全ての年代で『男性優遇』が『女性優遇』を上回っているが, 18~29歳, 40歳代, 50歳代は, 女性の値が男性よりそれぞれ10ポイント以上高く, 差が大きい。

16-3図 男女の地位について(イ 就職や職場) [全体・性別・性年代別]



ウ 地域活動

「平等である」36.5%, 『男性優遇』30.9%, 『女性優遇』7.0%

【全体】

「平等である」が36.5%と最も高い。「男性の方が優遇されている」が6.2%、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が24.7%で『男性優遇』は30.9%となっている。

「女性の方が優遇されている」が1.9%、「どちらかといえば女性の方が優遇されている」が5.1%で『女性優遇』は7.0%で、『男性優遇』が『女性優遇』を大きく上回っている。

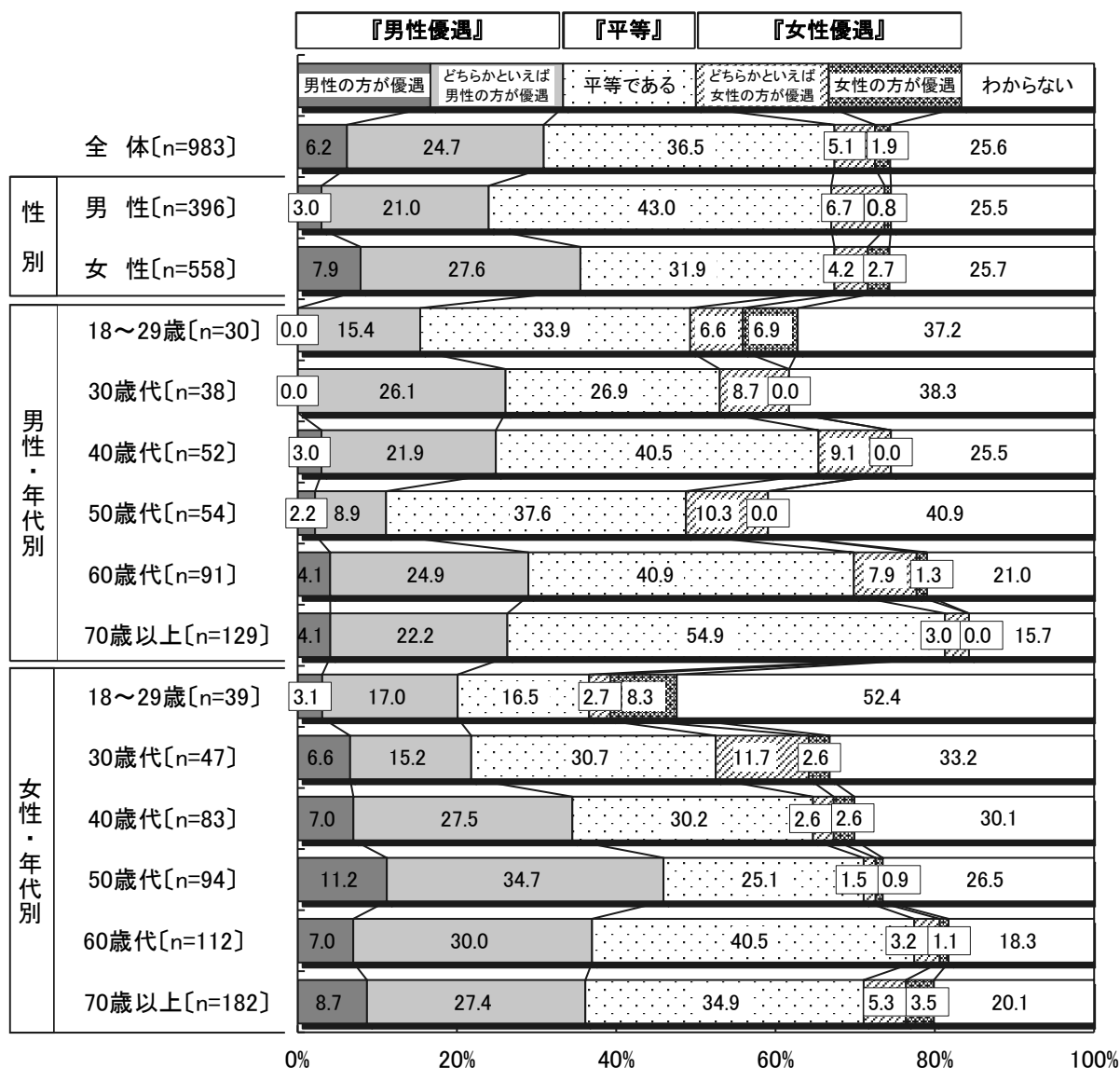
【性別】

女性は、『男性優遇』が35.5%と男性の24.0%より11.5ポイント高い。男性は、「平等である」が43.0%と女性の31.9%より11.1ポイント高い。

【性年代別】

男性40歳代、男性60歳代、男性70歳以上は「平等である」が最も高い。女性40歳代、女性60歳代、女性70歳以上は『男性優遇』と「平等である」がともに高く、女性50歳代は『男性優遇』が最も高い。その他の年代では、「わからない」が最も高い。

16-4図 男女の地位について(ウ 地域活動) [全体・性別・性年代別]



エ 学校教育

「平等である」64.8%, 『男性優遇』14.6%, 『女性優遇』6.6%

【全体】

「平等である」が64.8%と最も高い。「男性の方が優遇されている」が3.1%、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が11.5%で『男性優遇』は14.6%となっている。

「女性の方が優遇されている」が1.4%、「どちらかといえば女性の方が優遇されている」が5.2%で『女性優遇』は6.6%と、『男性優遇』が『女性優遇』より8.0ポイント高い。

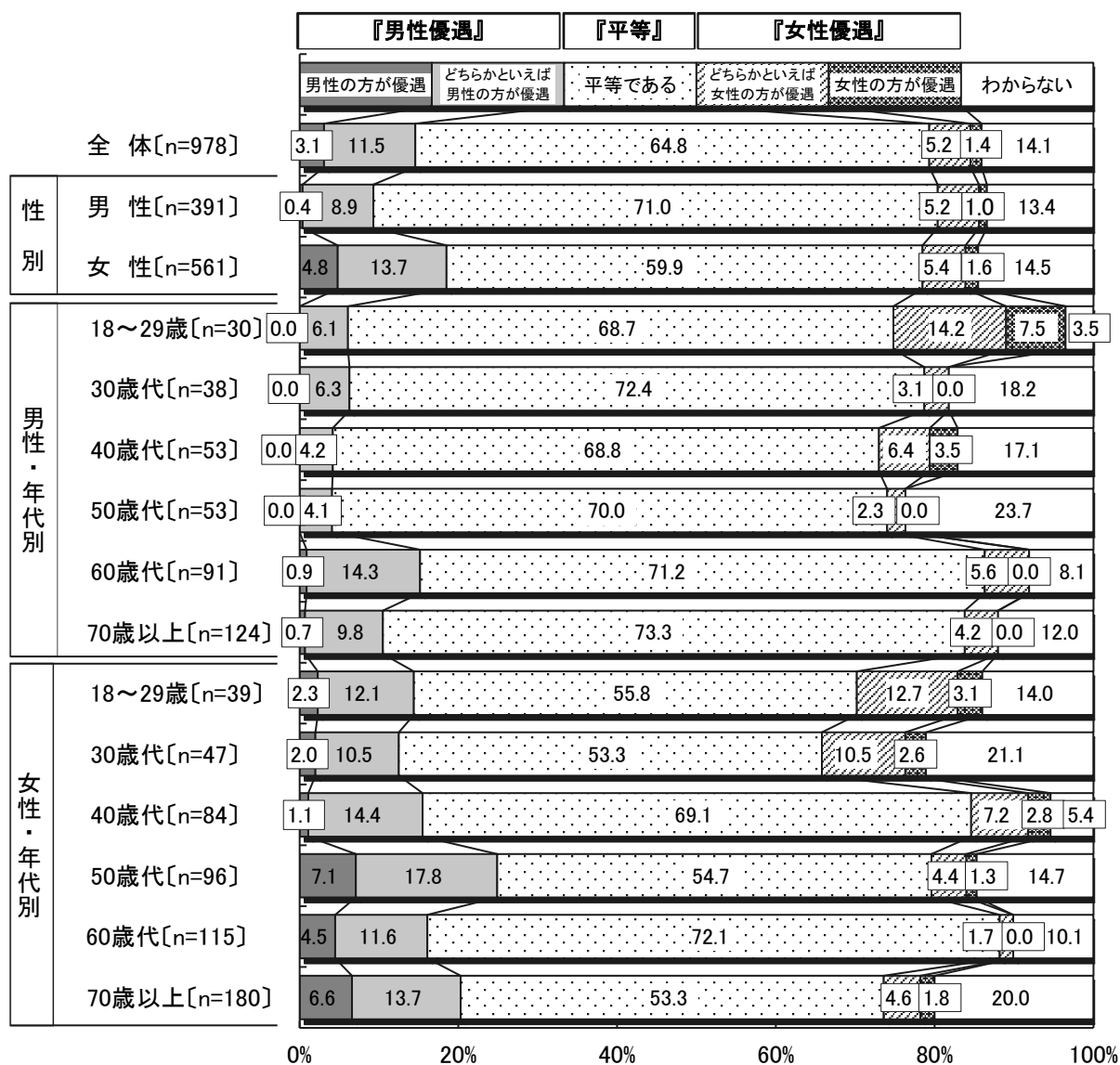
【性別】

男性は、「平等である」が71.0%で女性の59.9%より11.1ポイント高い。女性は、『男性優遇』が18.5%で男性の9.3%より9.2ポイント高い。

【性年代別】

すべての年代で「平等である」が過半と最も高いが、女性50歳代は『男性優遇』が24.9%と他の年代より高い。

16-5図 男女の地位について(エ 学校教育)〔全体・性別・性年代別〕



オ 法律や制度

「平等である」35.1%, 『男性優遇』41.7%, 『女性優遇』5.0%

【全体】

「平等である」が35.1%と最も高い。「男性の方が優遇されている」が10.3%、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が31.4%で『男性優遇』は41.7%となっている。

「女性の方が優遇されている」が1.5%、「どちらかといえば女性の方が優遇されている」は3.5%で『女性優遇』が5.0%と、『男性優遇』が『女性優遇』を大きく上回っている。

【性別】

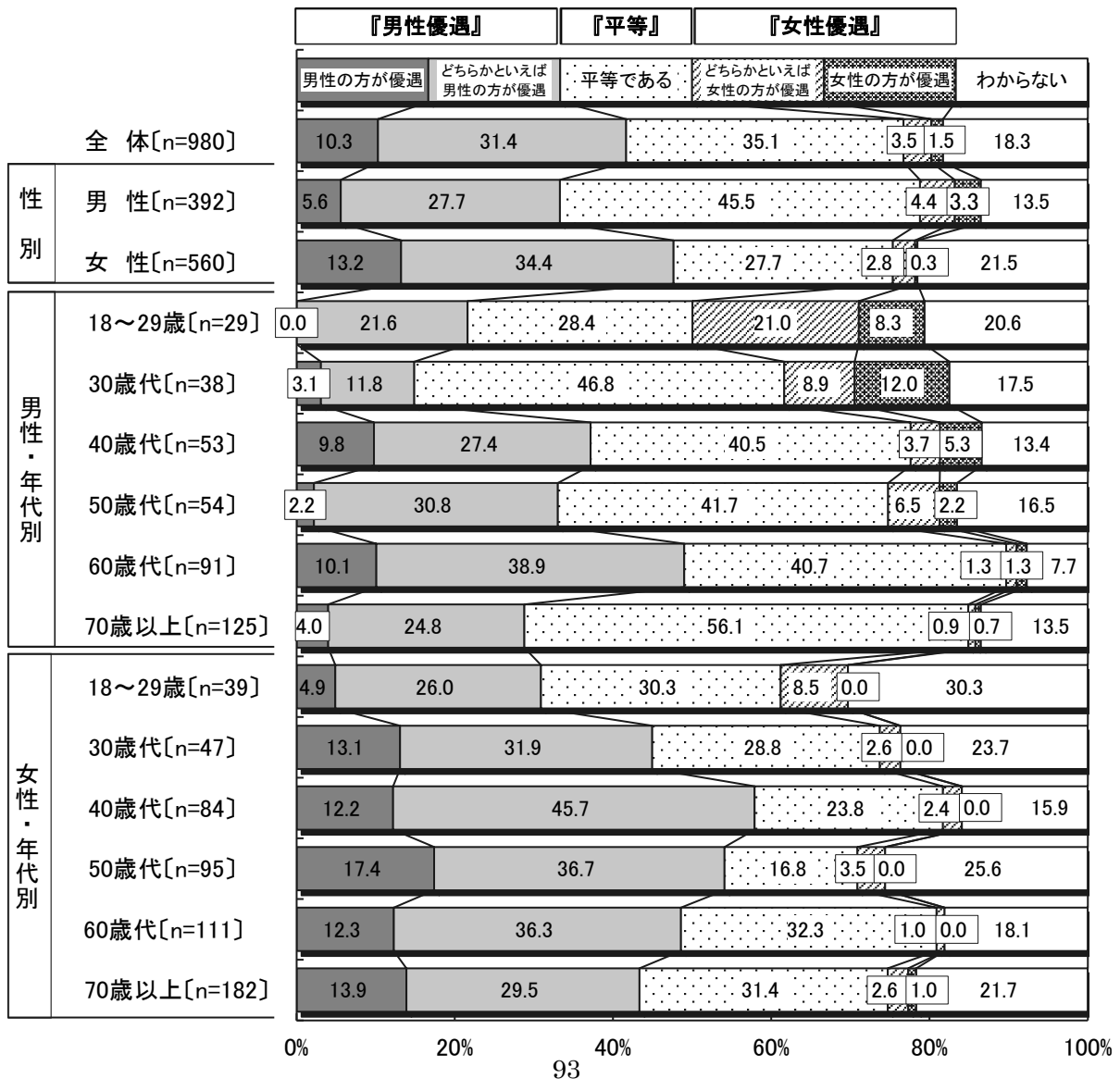
女性は、『男性優遇』が47.6%と男性の33.3%より14.3ポイント高い。男性は、「平等である」が45.5%と女性の27.7%より17.8ポイント高い。

【性年代別】

男性18～29歳は、『女性優遇』と『平等である』が『男性優遇』の値を上回り、男性30歳代は、『女性優遇』が『男性優遇』を上回っている。

その他の年代では『男性優遇』が『女性優遇』を上回っているが、男性30歳代、男性40歳代、男性50歳代、男性70歳以上は『平等である』が最も高い。

16-6図 男女の地位について(オ 法律や制度)〔全体・性別・性年代別〕



## カ 社会の通念や慣習

『男性優遇』 68.6%, 「平等である」 15.5%, 『女性優遇』 3.0%

### 【全体】

「男性の方が優遇されている」が19.6%, 「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が49.0%で『男性優遇』は68.6%となっている。

「女性の方が優遇されている」が0.7%, 「どちらかといえば女性の方が優遇されている」が2.3%で『女性優遇』は3.0%と、『男性優遇』が『女性優遇』を大きく上回っている。

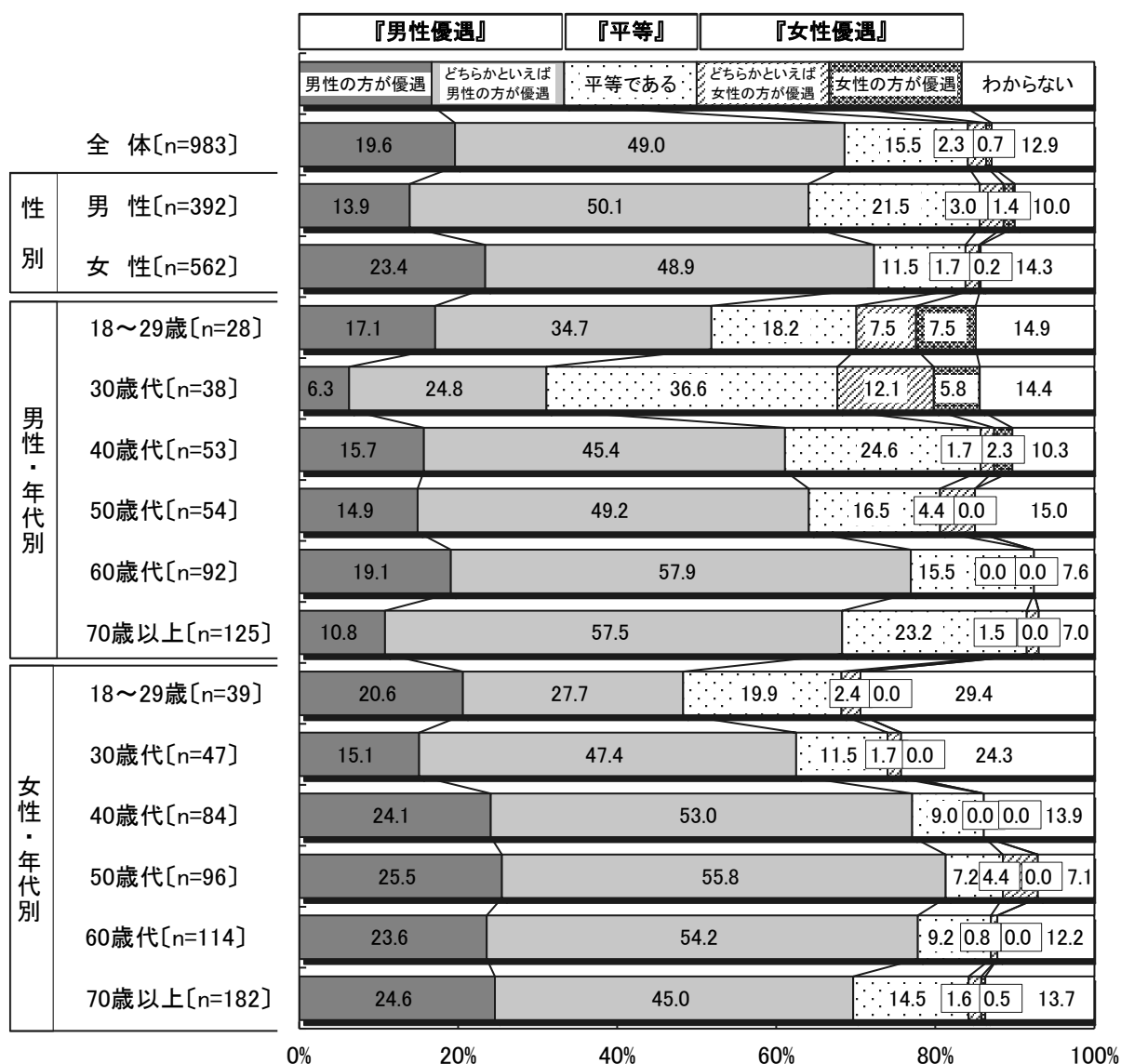
### 【性別】

女性は、『男性優遇』が72.3%で男性の64.0%より8.3ポイント高い。男性は、「平等である」が21.5%で女性の11.5%より10.0ポイント高い。

### 【性年代別】

男性30歳代は、『平等である』が36.6%と他の年代より高い。男性60歳代, 女性40歳代, 女性50歳代, 女性60歳代は、『男性優遇』が約8割と他の年代より高い。

16-7図 男女の地位について(カ 社会の通念や慣習) [全体・性別・性年代別]



キ 政治や政策決定の場

『男性優遇』 74.5%, 「平等である」 14.8%, 『女性優遇』 0.7%

【全体】

「男性の方が優遇されている」が31.0%、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が43.5%で『男性優遇』は74.5%となっている。

「女性の方が優遇されている」が0.1%、「どちらかといえば女性の方が優遇されている」が0.6%で『女性優遇』は0.7%と、『男性優遇』が『女性優遇』を大きく上回っている。

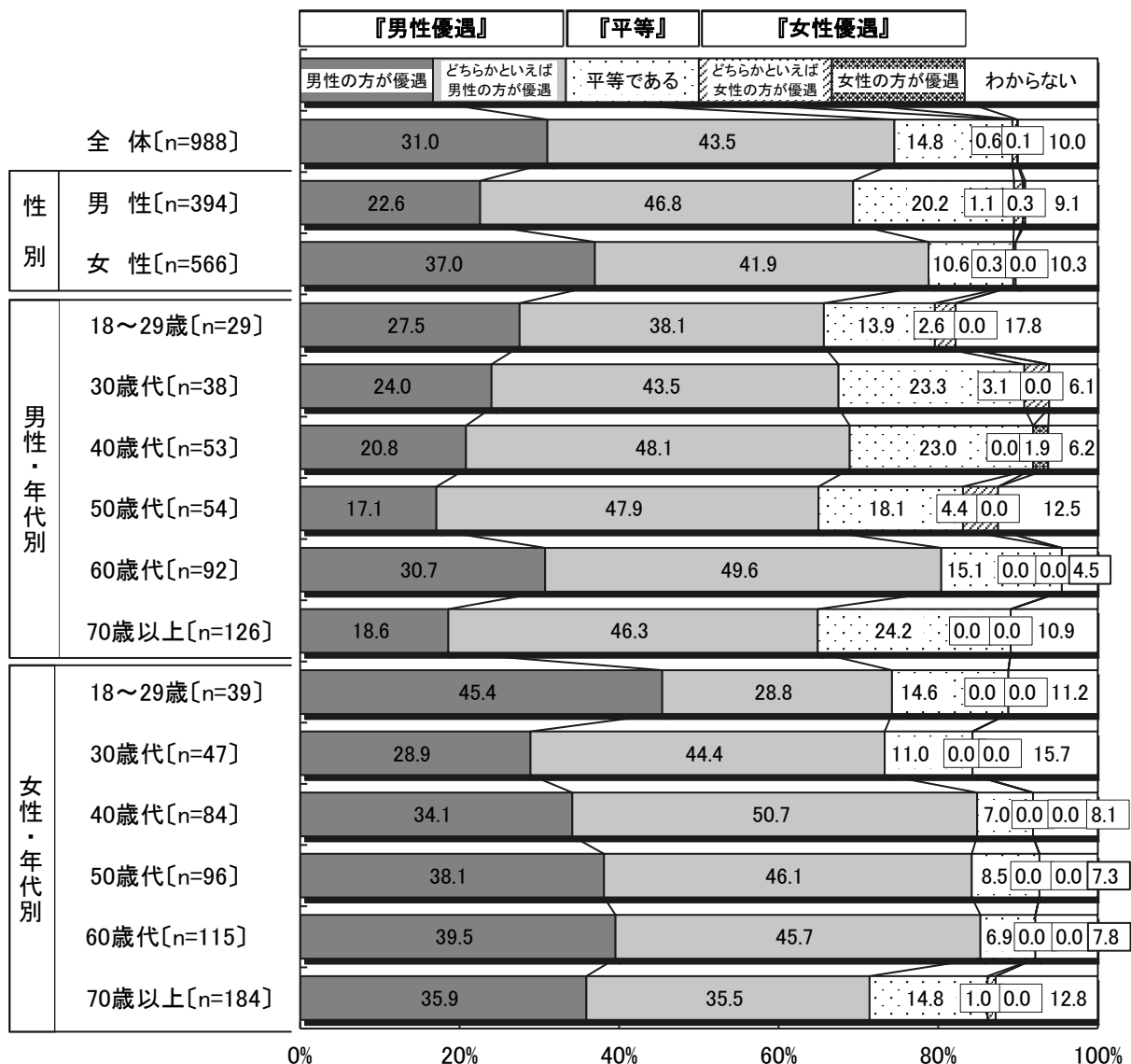
【性別】

女性は、『男性優遇』が78.9%で男性の69.4%より9.5ポイント高い。男性は、「平等である」が20.2%で女性の10.6%より9.6ポイント高い。

【性年代別】

男性60歳代, 女性40歳代, 女性50歳代, 女性60歳代は、『男性優遇』が約8割と他の年代より高い。

16-8図 男女の地位について(キ 政治や政策決定の場) [全体・性別・性年代別]





ク 社会全体

『男性優遇』 68.9%, 「平等である」 15.2%, 『女性優遇』 3.8%

【全体】

「男性の方が優遇されている」が17.9%、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が51.0%で『男性優遇』は68.9%となっている。

「女性の方が優遇されている」が1.0%、「どちらかといえば女性の方が優遇されている」が2.8%で『女性優遇』は3.8%と、『男性優遇』が『女性優遇』を大きく上回っている。

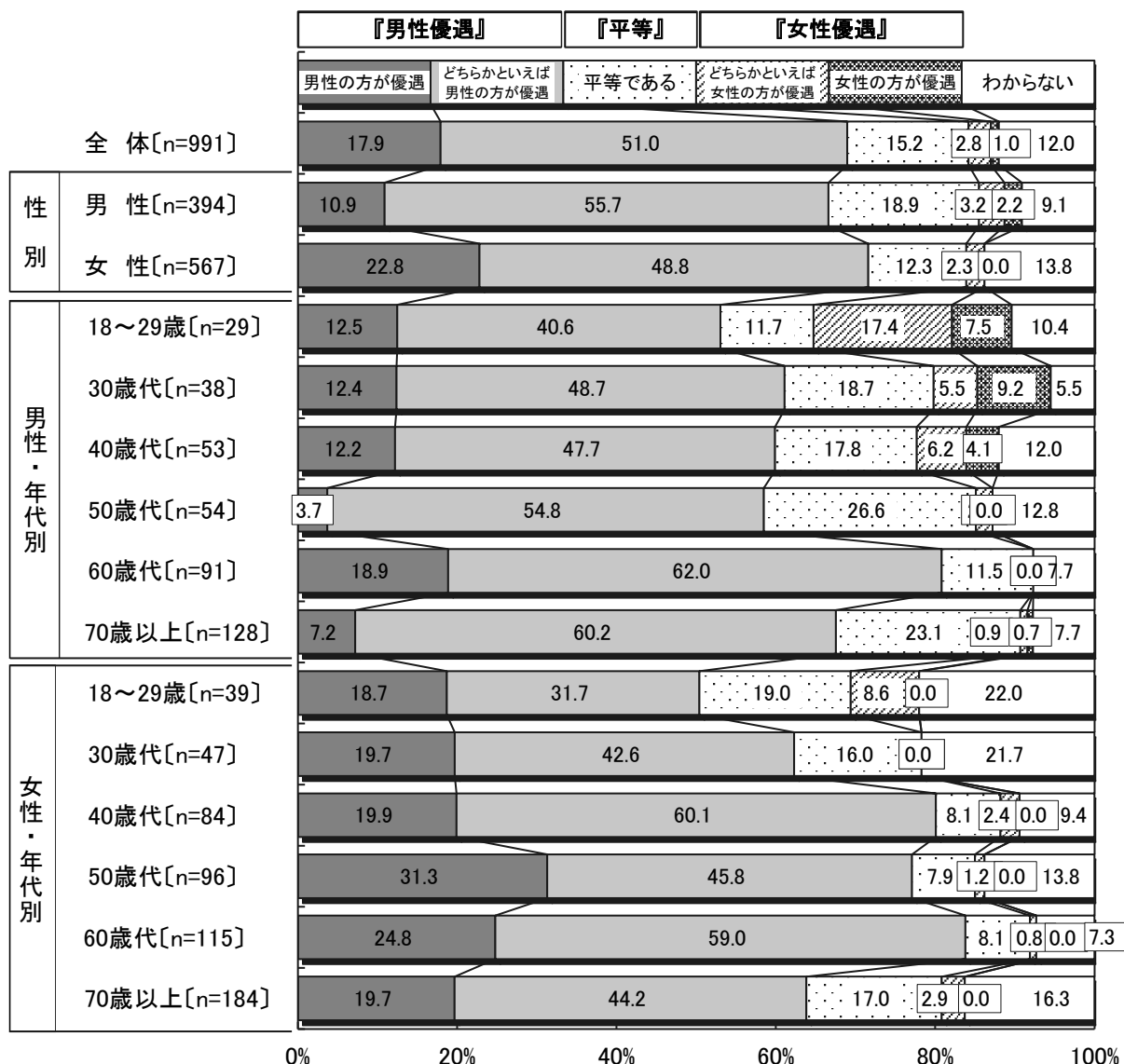
【性別】

女性は、『男性優遇』が71.6%で男性の66.6%より5.0ポイント高い。男性は、「平等である」が18.9%で女性の12.3%より6.6ポイント高い。

【性年代別】

男性60歳代, 女性40歳代, 女性50歳代, 女性60歳代は, 『男性優遇』が約8割と他の年代より高い。

16-9図 男女の地位について(ク 社会全体)〔全体・性別・性年代別〕



(17) 配偶者や恋人の間で行われた場合、暴力だと思う行為について

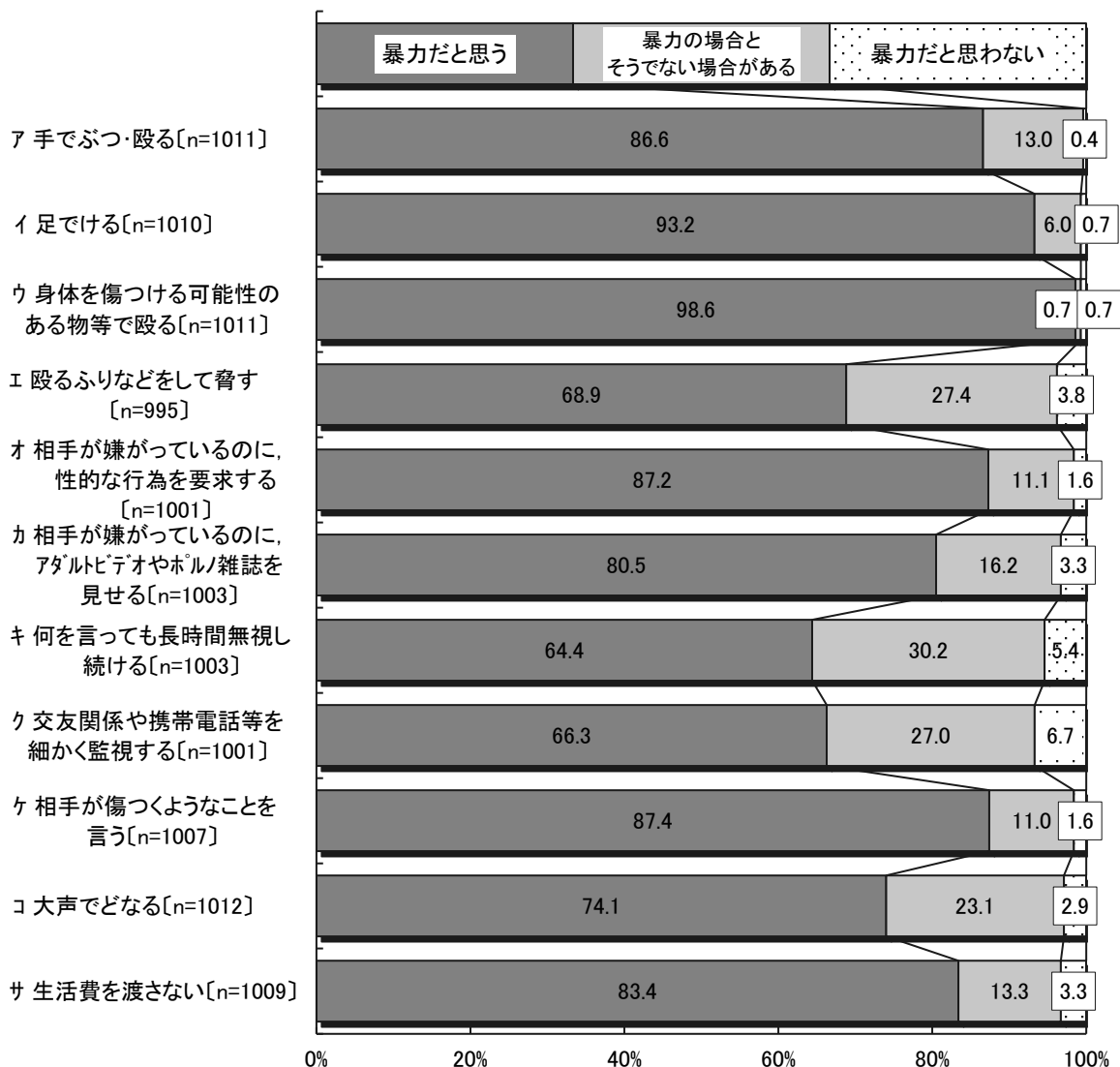
問17 あなたは、配偶者や恋人の間で行われる次のような行為を暴力だと思いますか。  
それぞれについて1～3のいずれかに○

ウ 身体を傷つける可能性のある物等で殴る	98.6%
イ 足でける	93.2%
ケ 「誰のおかげで生活できているんだ」「かいしようなし」など、 相手が傷つくようなことを言う	87.4%

■ 「暴力だと思う」が80%以上 高い順

ウ 身体を傷つける可能性のある物等で殴る	98.6%
イ 足でける	93.2%
ケ 「誰のおかげで生活できているんだ」「かいしようなし」など、 相手が傷つくようなことを言う	87.4%
オ 相手が嫌がっているのに、性的な行為を要求する	87.2%
ア 手でぶつ・殴る	86.6%
サ 生活費を渡さない	83.4%
カ 相手が嫌がっているのに、アダルトビデオやポルノ雑誌を見せる	80.5%

17-1図 配偶者や恋人の間で行われた場合、暴力だと思う行為について〔全体〕



ア 手でぶつ・殴る

「暴力だと思う」が86.6%、「暴力の場合とそうでない場合がある」13.0%

【全体】

「暴力だと思う」が86.6%と最も高く、「暴力の場合とそうでない場合がある」が13.0%、「暴力だと思わない」は0.4%である。

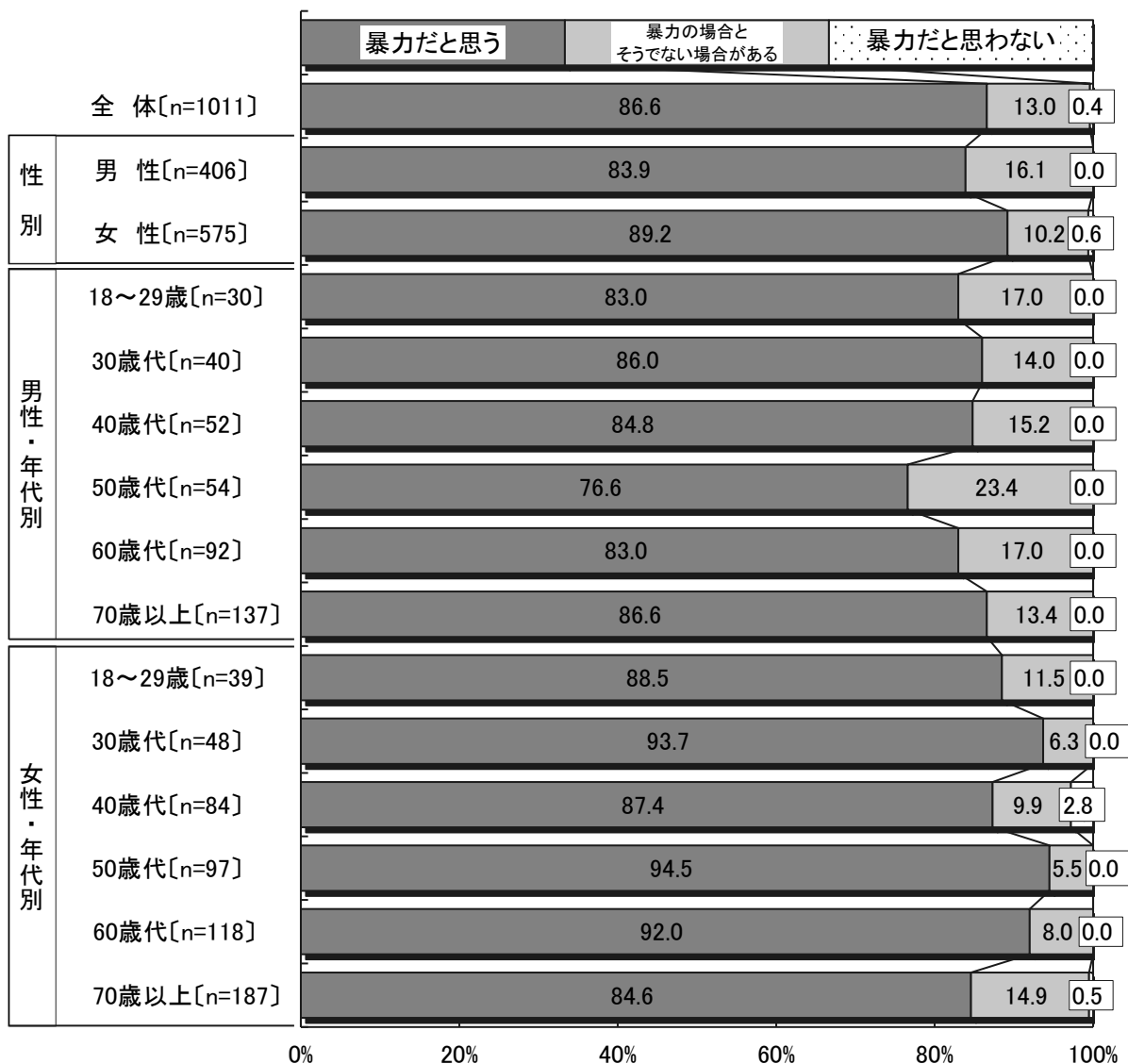
【性別】

女性は、「暴力だと思う」が89.2%と男性の83.9%より5.3ポイント高い。

【性年代別】

女性50歳代、女性30歳代、女性60歳代は、「暴力だと思う」がそれぞれ94.5%、93.7%、92.0%とそれぞれ他の年代より高い。男性50歳代は、「暴力の場合とそうでない場合がある」が23.4%と他の年代より高くなっている。

17-2図 暴力だと思う行為について【全体・性別・性年代別】(ア 手でぶつ・殴る)



イ 足でける

「暴力だと思う」が93.2%、「暴力の場合とそうでない場合がある」6.0%

【全体】

「暴力だと思う」が93.2%と最も高く、「暴力の場合とそうでない場合がある」が6.0%、「暴力だと思わない」は0.7%である。

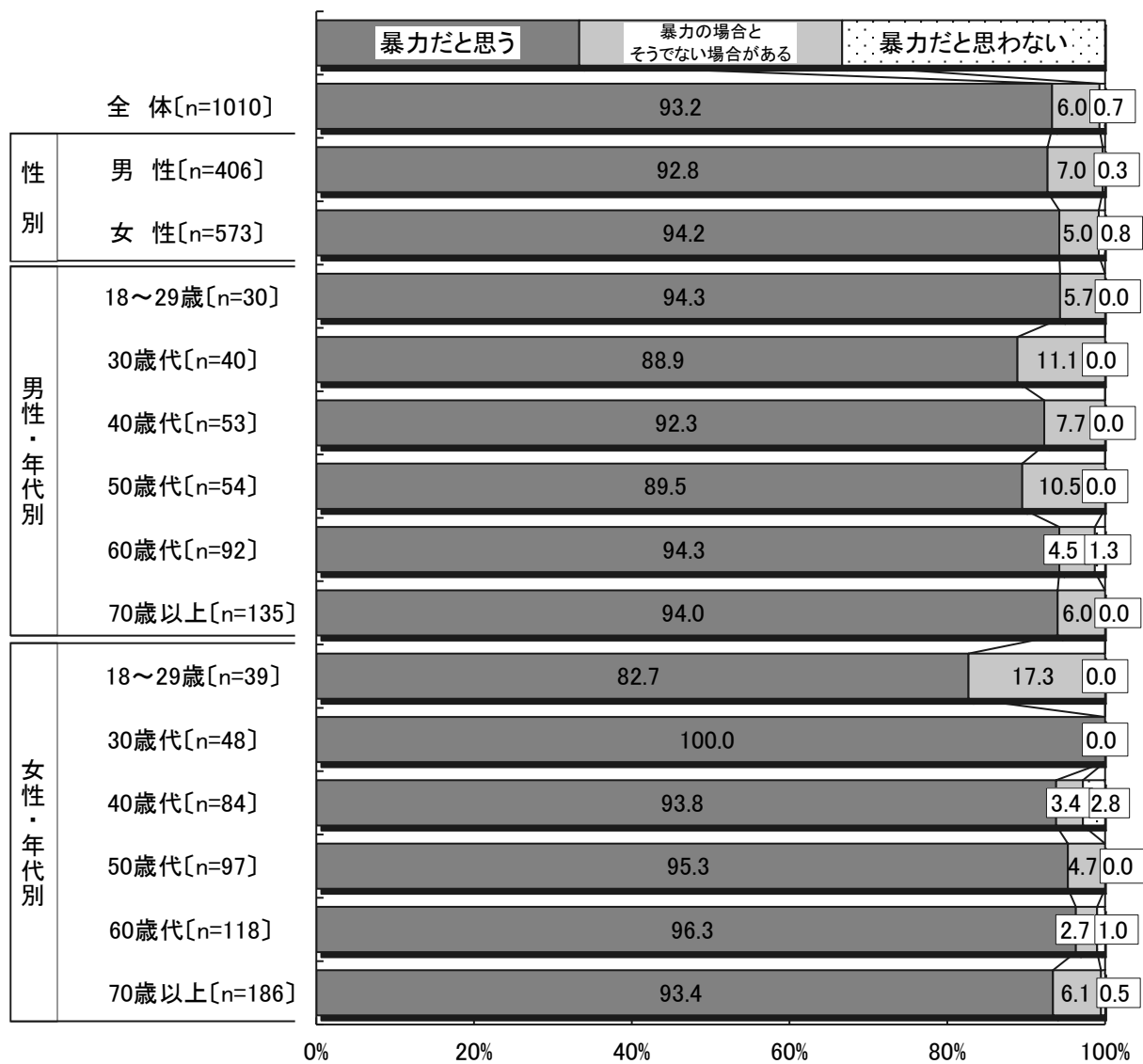
【性別】

特に大きな差異はない。

【性年代別】

女性18～29歳は、「暴力の場合とそうでない場合がある」が17.3%と他の年代より高い。

17-3図 暴力だと思う行為について〔全体・性別・性年代別〕（イ 足でける）



ウ 身体を傷つける可能性のある物等で殴る

「暴力だと思う」が98.6%

【全体】

「暴力だと思う」が98.6%と最も高く、「暴力の場合とそうでない場合がある」が0.7%、「暴力だと思わない」は0.7%である。

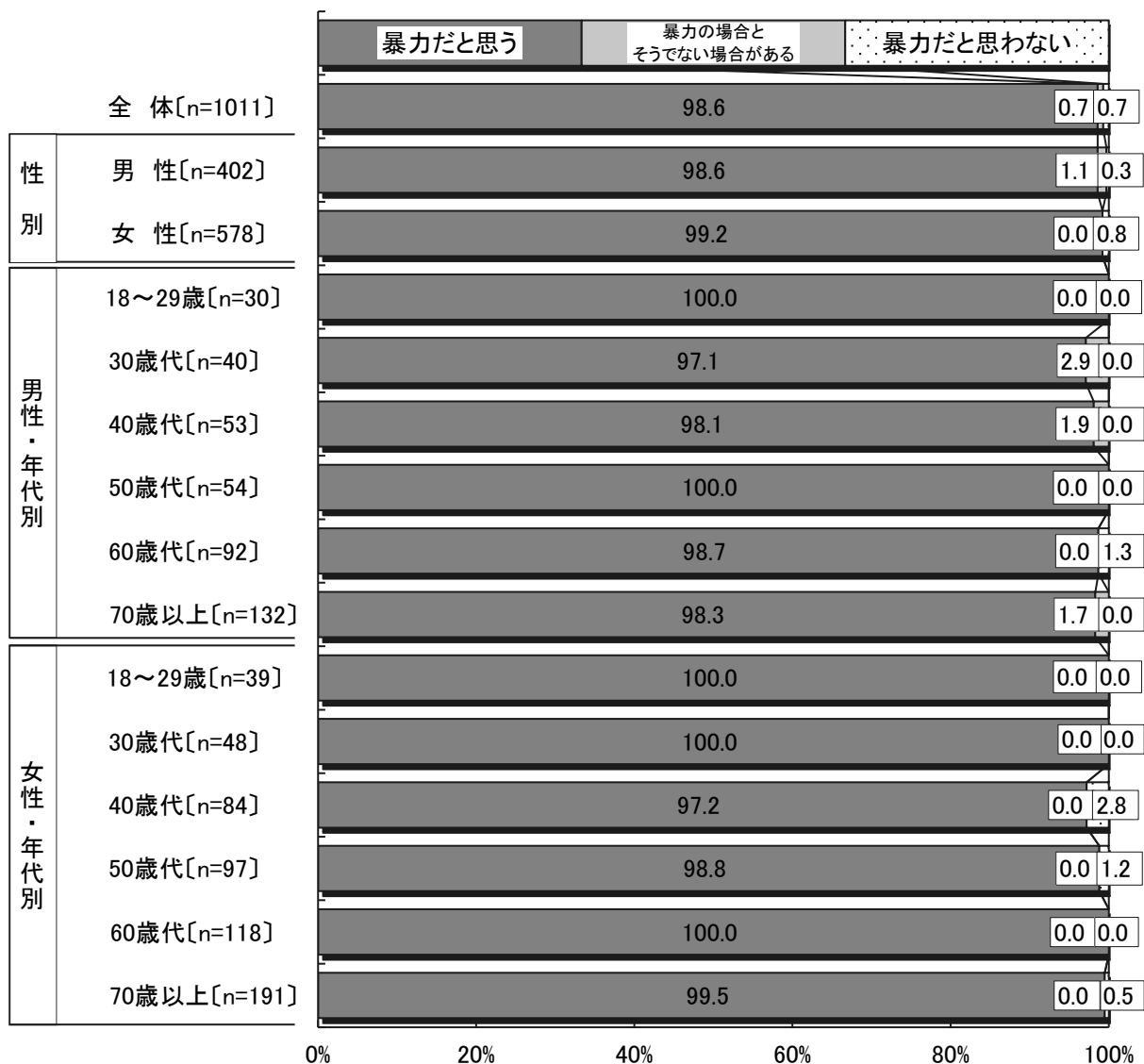
【性別】

特に大きな差異はない。

【性年代別】

特に大きな差異はない。

17-4図 暴力だと思う行為について〔全体・性別・性年代別〕  
(ウ 身体を傷つける可能性のある物等で殴る)



エ 殴るふりをして脅す

「暴力だと思う」68.9%、「暴力の場合とそうでない場合がある」27.4%

【全体】

「暴力だと思う」が68.9%と最も高く、「暴力の場合とそうでない場合がある」が27.4%、「暴力だと思わない」は3.8%である。

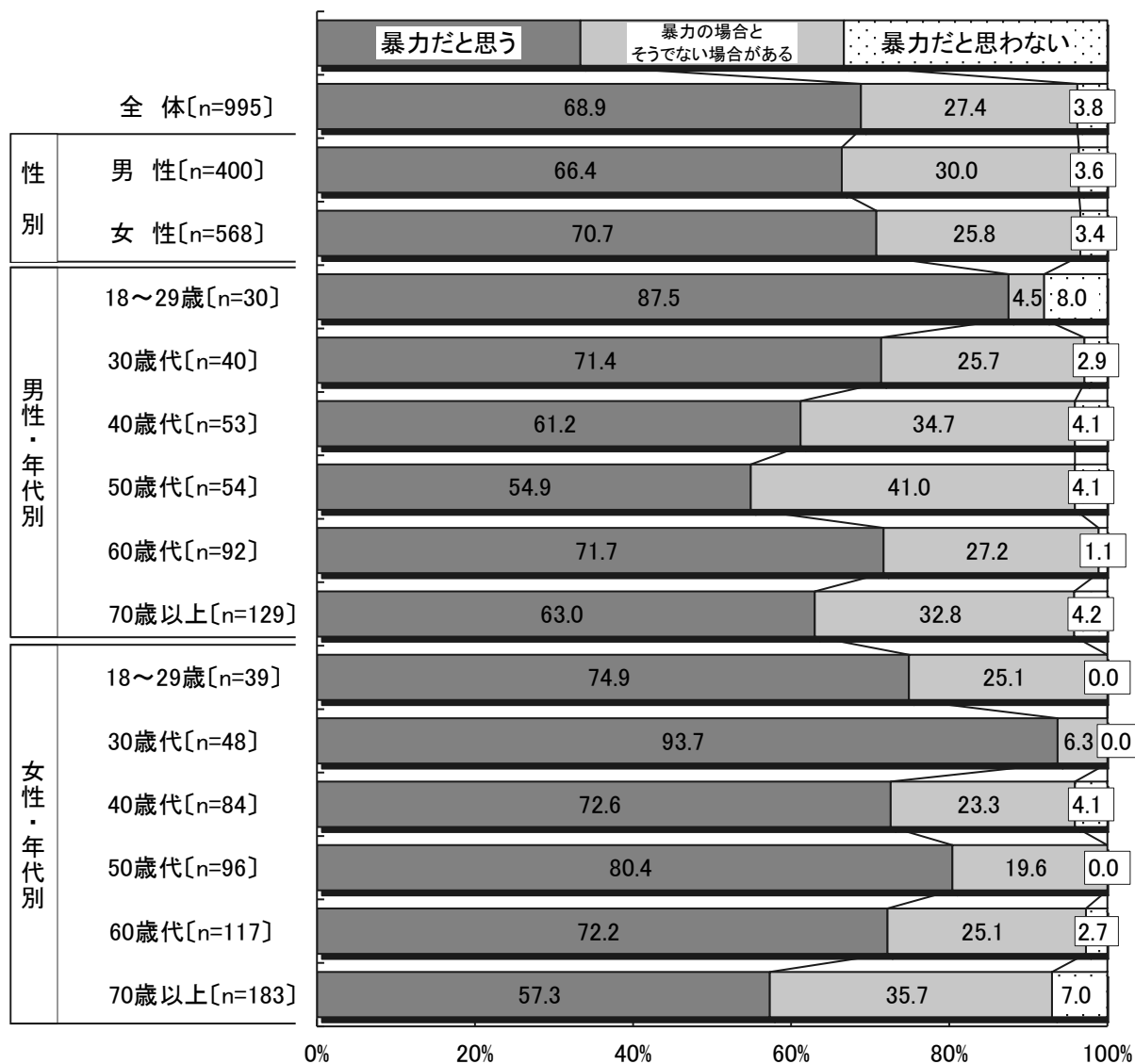
【性別】

特に大きな差異はない。

【性年代別】

女性30歳代、男性18～29歳、女性50歳代は、「暴力だと思う」がそれぞれ93.7%、87.5%、80.4%と他の年代より高い。男性50歳代は、「暴力の場合とそうでない場合がある」が41.0%と他の年代より高くなっている。

17-5図 暴力だと思う行為について〔全体・性別・年代別〕(エ 殴るふりをして脅す)



オ 相手が嫌がっているのに、性的な行為を要求する

「暴力だと思う」が87.2%、「暴力の場合とそうでない場合がある」11.1%

【全体】

「暴力だと思う」が87.2%と最も高く、「暴力の場合とそうでない場合がある」が11.1%、「暴力だと思わない」は1.6%である。

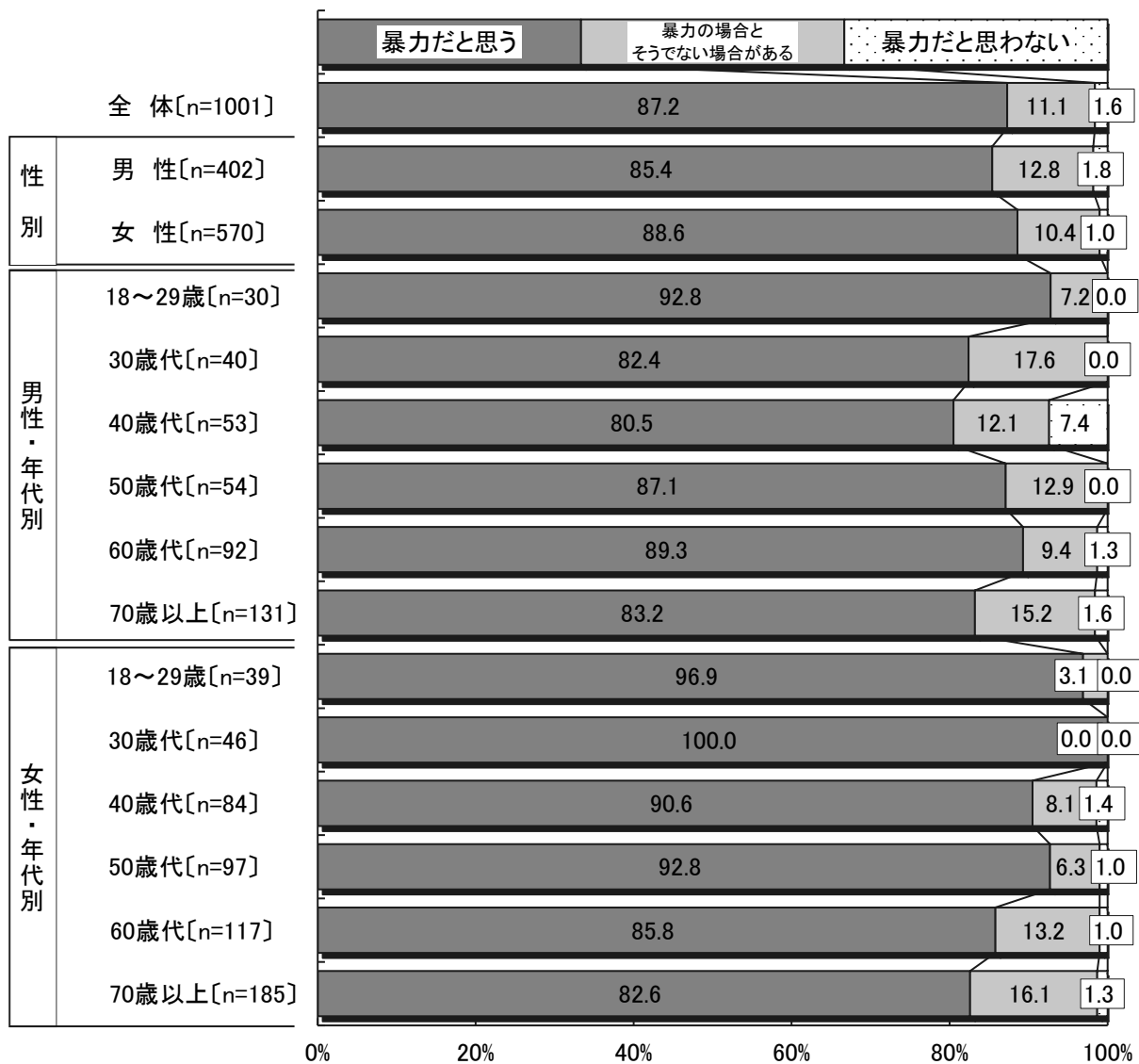
【性別】

特に大きな差異はない。

【性年代別】

女性30歳代は、「暴力だと思う」が100.0%と他の年代より高い。

17-6図 暴力だと思う行為について〔全体・性別・性年代別〕  
(オ 相手が嫌がっているのに、性的な行為を要求する)



カ 相手が嫌がっているのに、アダルトビデオやポルノ雑誌を見せる

「暴力だと思う」が80.5%、「暴力の場合とそうでない場合がある」16.2%

【全体】

「暴力だと思う」が80.5%と最も高く、「暴力の場合とそうでない場合がある」が16.2%、「暴力だと思わない」は3.3%である。

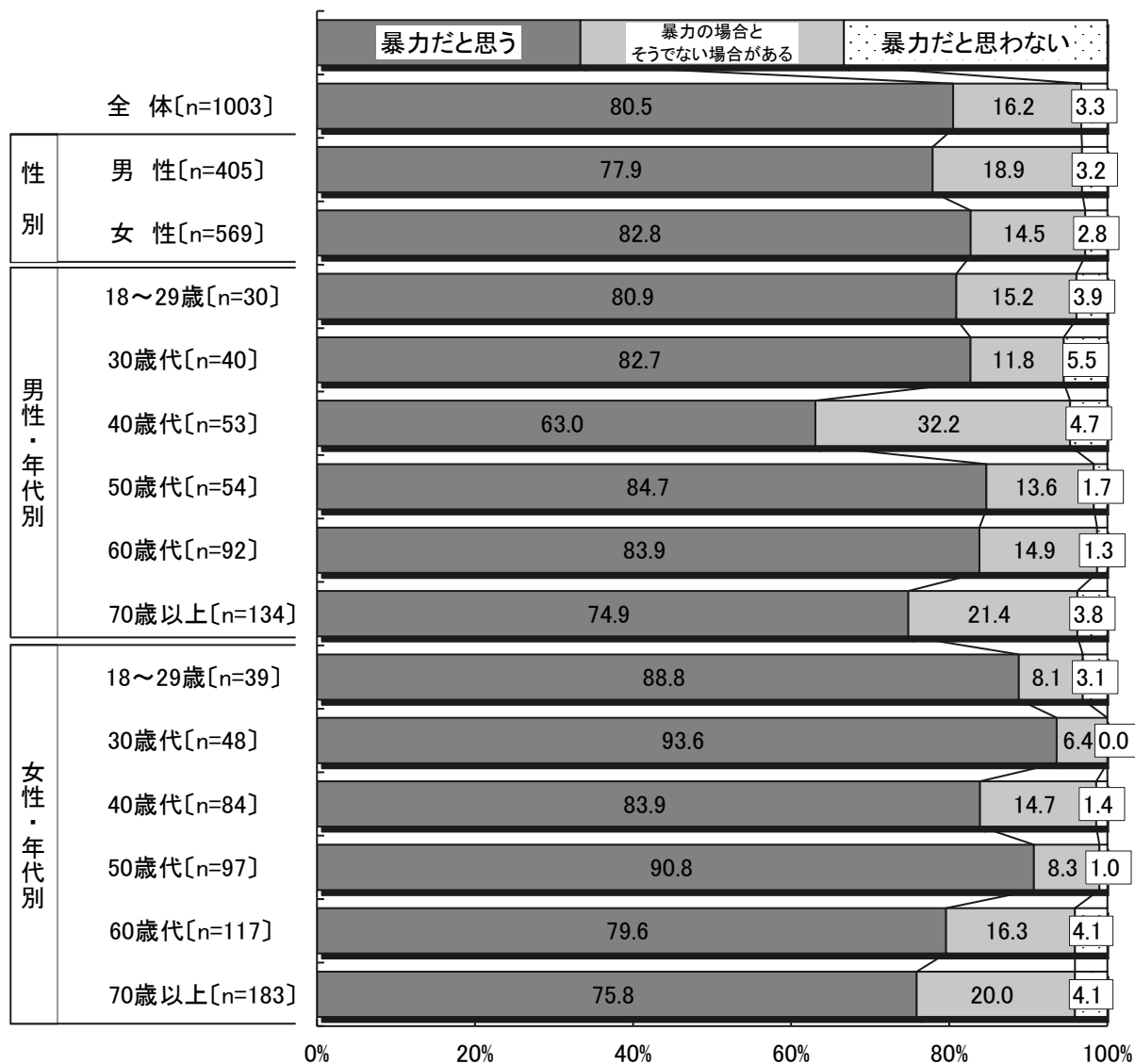
【性別】

特に大きな差異はない。

【性年代別】

男性40歳代は、「暴力だと思う」が63.0%と他の年代より低く、「暴力の場合とそうでない場合がある」が32.2%と他の年代より高くなっている。

17-7図 暴力だと思う行為について〔全体・性別・性年代別〕  
(カ 相手が嫌がっているのに、アダルトビデオやポルノ雑誌を見せる)





キ 何を言っても長時間無視し続ける

「暴力だと思う」64.4%、「暴力の場合とそうでない場合がある」30.2%

【全体】

「暴力だと思う」が64.4%と最も高く、「暴力の場合とそうでない場合がある」が30.2%、「暴力だと思わない」は5.4%である。

【性別】

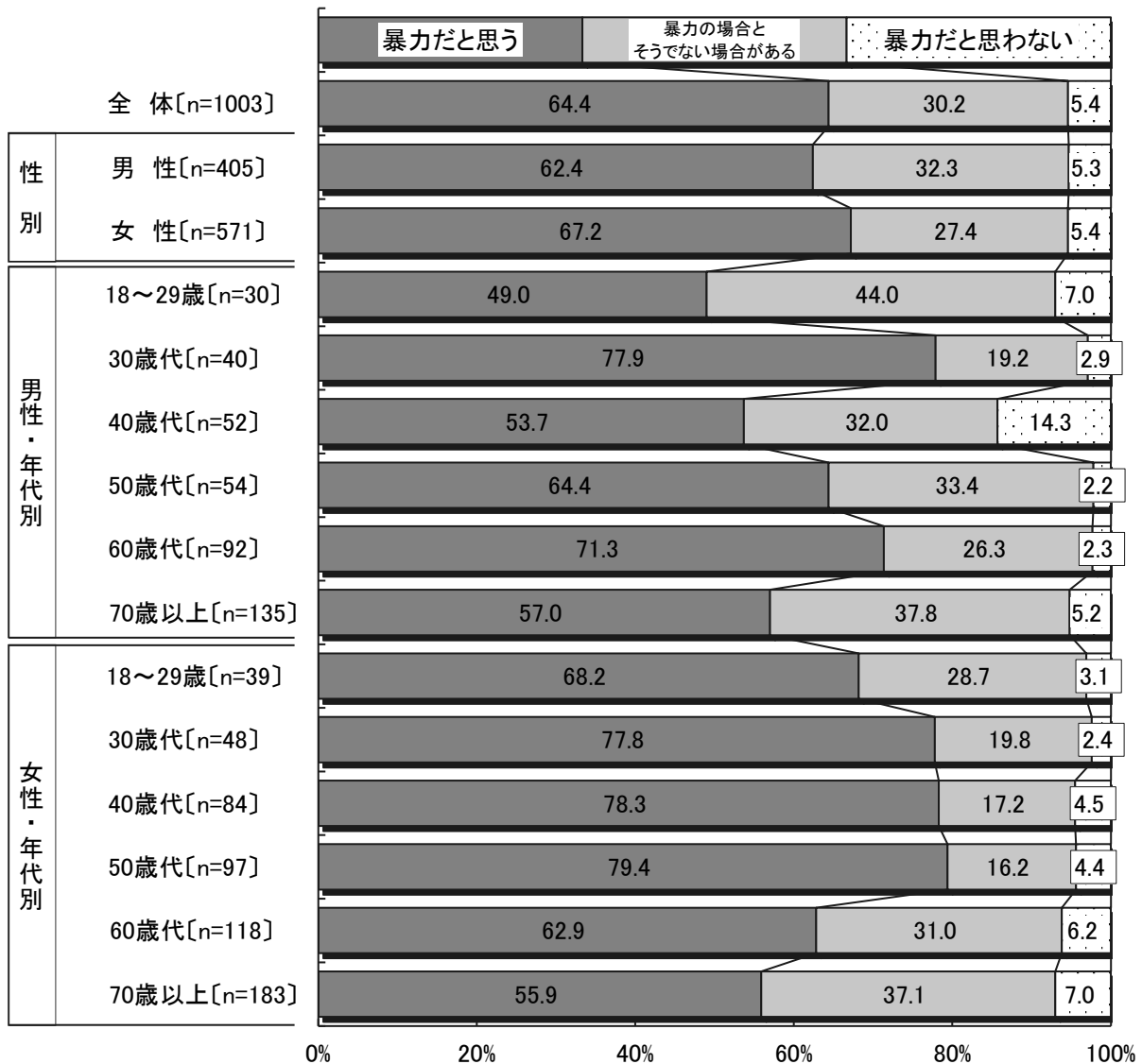
特に大きな差異はない。

【性年代別】

女性50歳代、女性40歳代、男性30歳代、女性30歳代は、「暴力だと思う」がそれぞれ79.4%、78.3%、77.9%、77.8%と他の年代より高い。

男性18～29歳は、「暴力の場合とそうでない場合がある」が44.0%と他の年代より高く、男性40歳代は、「暴力だと思わない」が14.3%と他の年代より高くなっている。

17-8図 暴力だと思う行為について〔全体・性別・性年代別〕  
(キ 何を言っても長時間無視し続ける)



ク 交友関係や電話・メール等を細かく監視する

「暴力だと思う」66.3%、「暴力の場合とそうでない場合がある」27.0%

【全体】

「暴力だと思う」が66.3%と最も高く、「暴力の場合とそうでない場合がある」が27.0%、「暴力だと思わない」は6.7%である。

【性別】

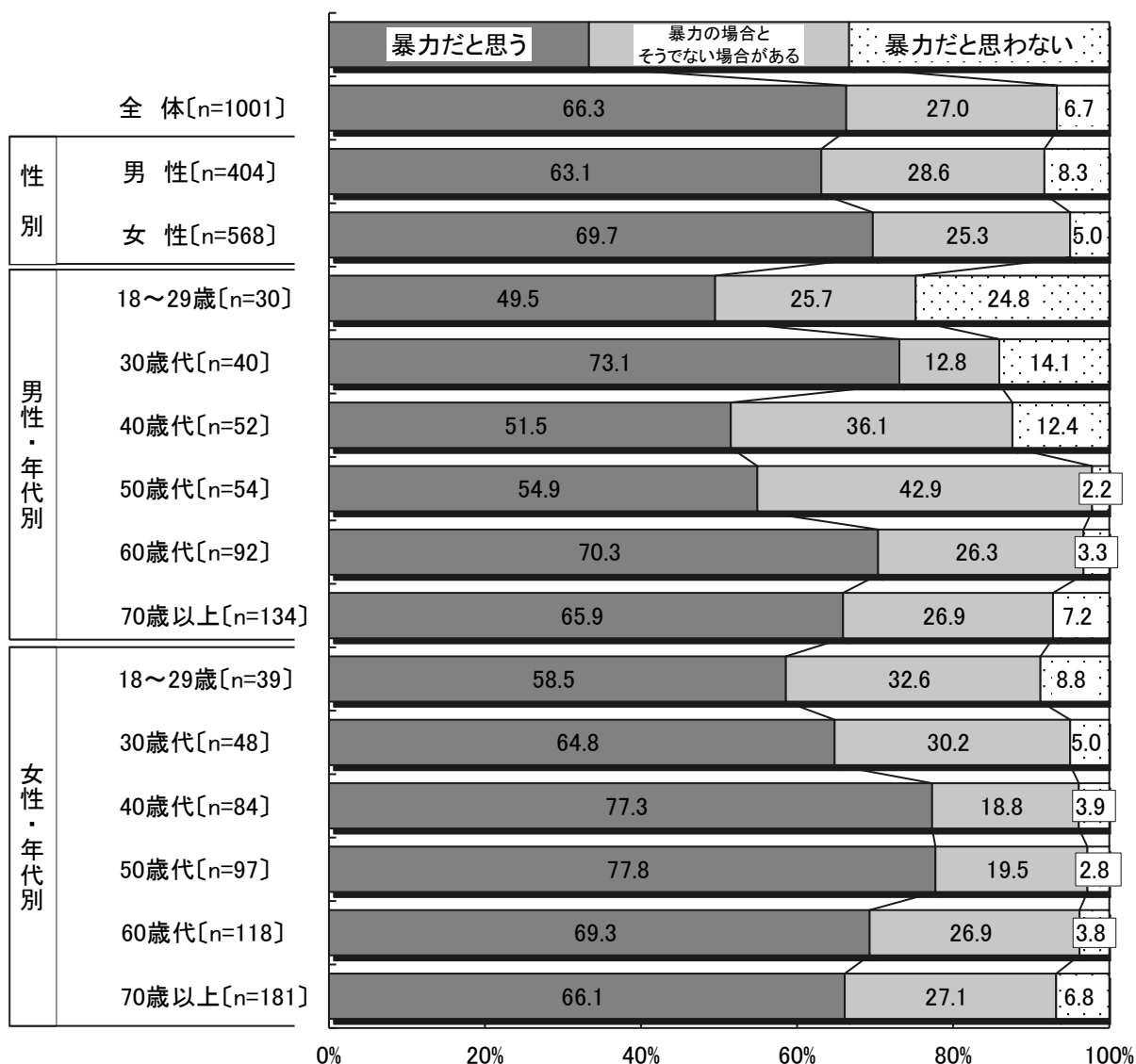
女性は、「暴力だと思う」が69.7%と男性の63.1%より6.6ポイント高い。

【性年代別】

男性18～29歳、男性40歳代、男性50歳代は、「暴力だと思う」がそれぞれ49.5%、51.5%、54.9%と他の年代より低い。

男性50歳代は、「暴力の場合とそうでない場合がある」が42.9%と他の年代より高く、男性18～29歳は、「暴力だと思わない」が24.8%と他の年代より高くなっている。

17-9図 暴力だと思う行為について〔全体・性別・性年代別〕  
(ク 交友関係や電話・メール等を細かく監視する)



ケ 相手が傷つくようなことを言う

「暴力だと思う」が87.4%、「暴力の場合とそうでない場合がある」11.0%

【全体】

「暴力だと思う」が87.4%と最も高く、「暴力の場合とそうでない場合がある」が11.0%、「暴力だと思わない」は1.6%である。

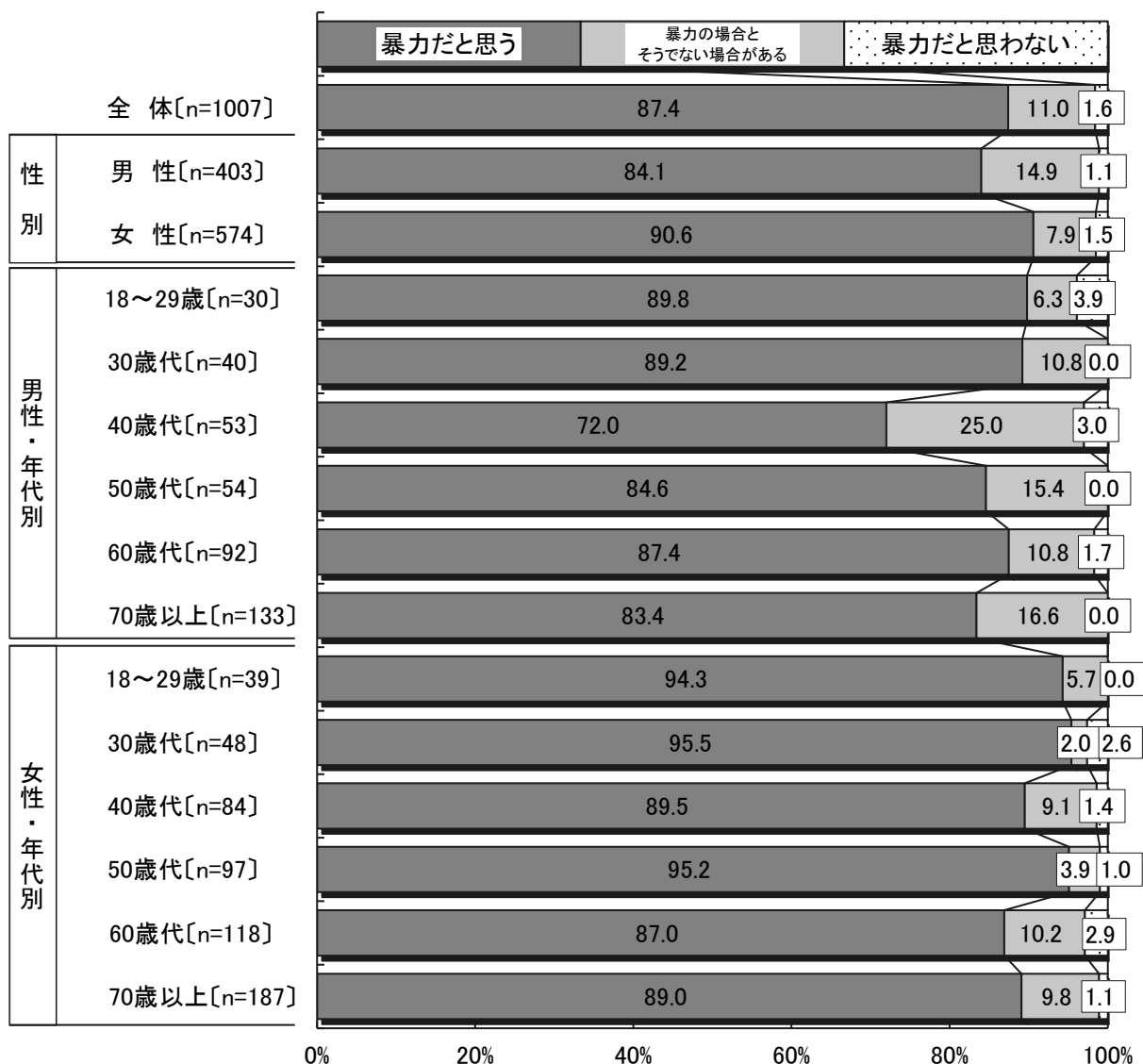
【性別】

女性は、「暴力だと思う」が90.6%と男性の84.1%より6.5ポイント高く、男性は、「暴力の場合とそうでない場合がある」が14.9%と女性の7.9%より7.0ポイント高い。

【性年代別】

女性30歳代、女性50歳代、女性18～29歳は、「暴力だと思う」がそれぞれが95.5%、95.2%、94.3%と他の年代より高い。男性40歳代は、「暴力の場合とそうでない場合がある」が25.0%と他の年代より高くなっている。

17-10図 暴力だと思う行為について〔全体・性別・性年代別〕  
(ケ 相手が傷つくようなことを言う)



コ 大声でどなる

「暴力だと思う」74.1%、「暴力の場合とそうでない場合がある」23.1%

【全体】

「暴力だと思う」が74.1%と最も高く、「暴力の場合とそうでない場合がある」が23.1%、「暴力だと思わない」は2.9%である。

【性別】

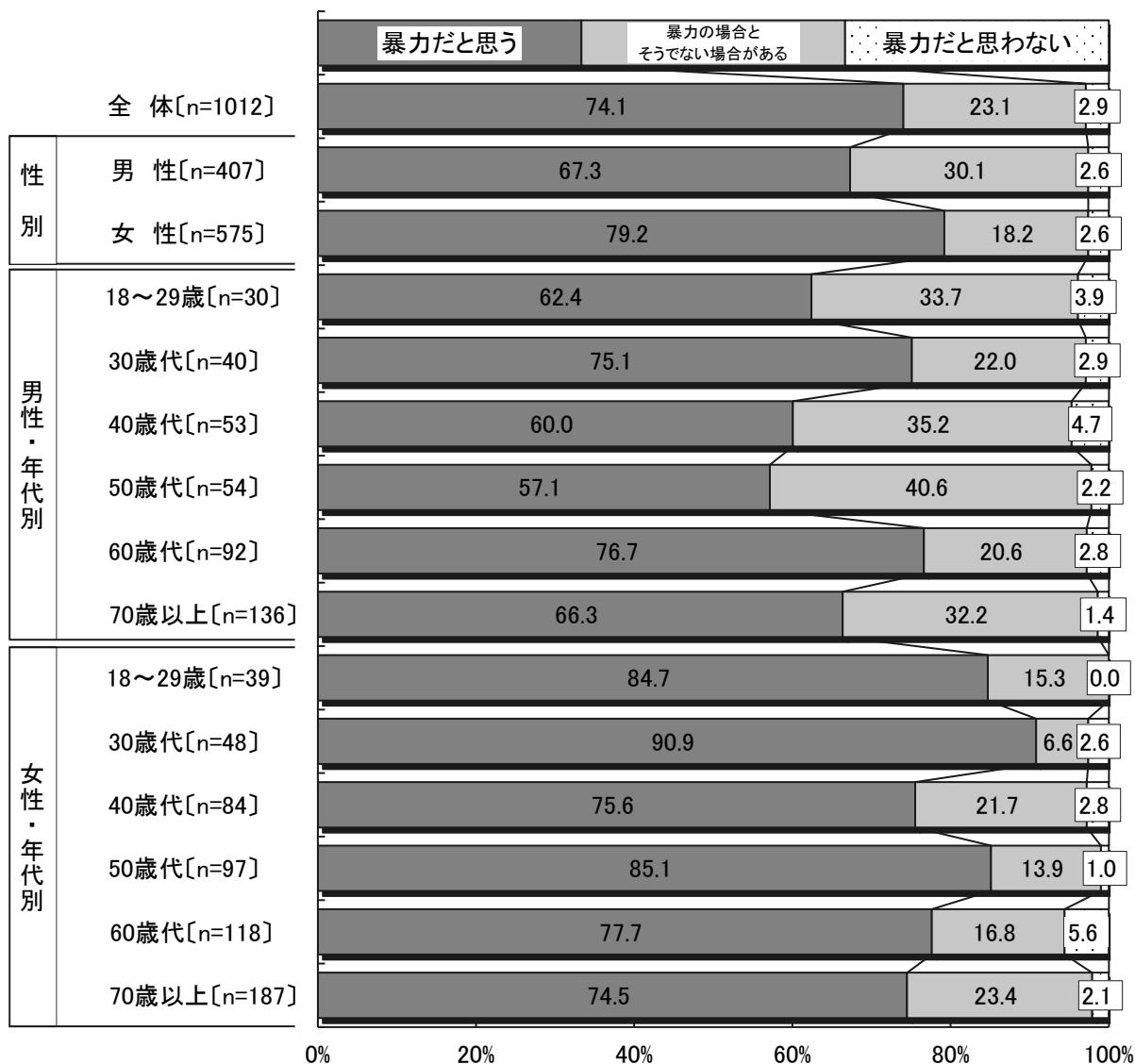
女性は、「暴力だと思う」が79.2%と男性の67.3%より11.9ポイント高く、男性は、「暴力の場合とそうでない場合がある」が30.1%と女性の18.2%より11.9ポイント高い。

【性年代別】

女性30歳代、女性50歳代、女性18～29歳は、「暴力だと思う」がそれぞれ90.9%、85.1%、84.7%と他の年代より高い。

男性50歳代、男性40歳代、男性18～29歳、男性70歳以上は、「暴力の場合とそうでない場合がある」がそれぞれ40.6%、35.2%、33.7%、32.2%と、他の年代より高くなっている。

17-11図 暴力だと思う行為について〔全体・性別・性年代別〕(コ 大声でどなる)



サ 生活費を渡さない

「暴力だと思う」が83.4%、「暴力の場合とそうでない場合がある」13.3%

【全体】

「暴力だと思う」が83.4%と最も高く、「暴力の場合とそうでない場合がある」が13.3%、「暴力だと思わない」は3.3%である。

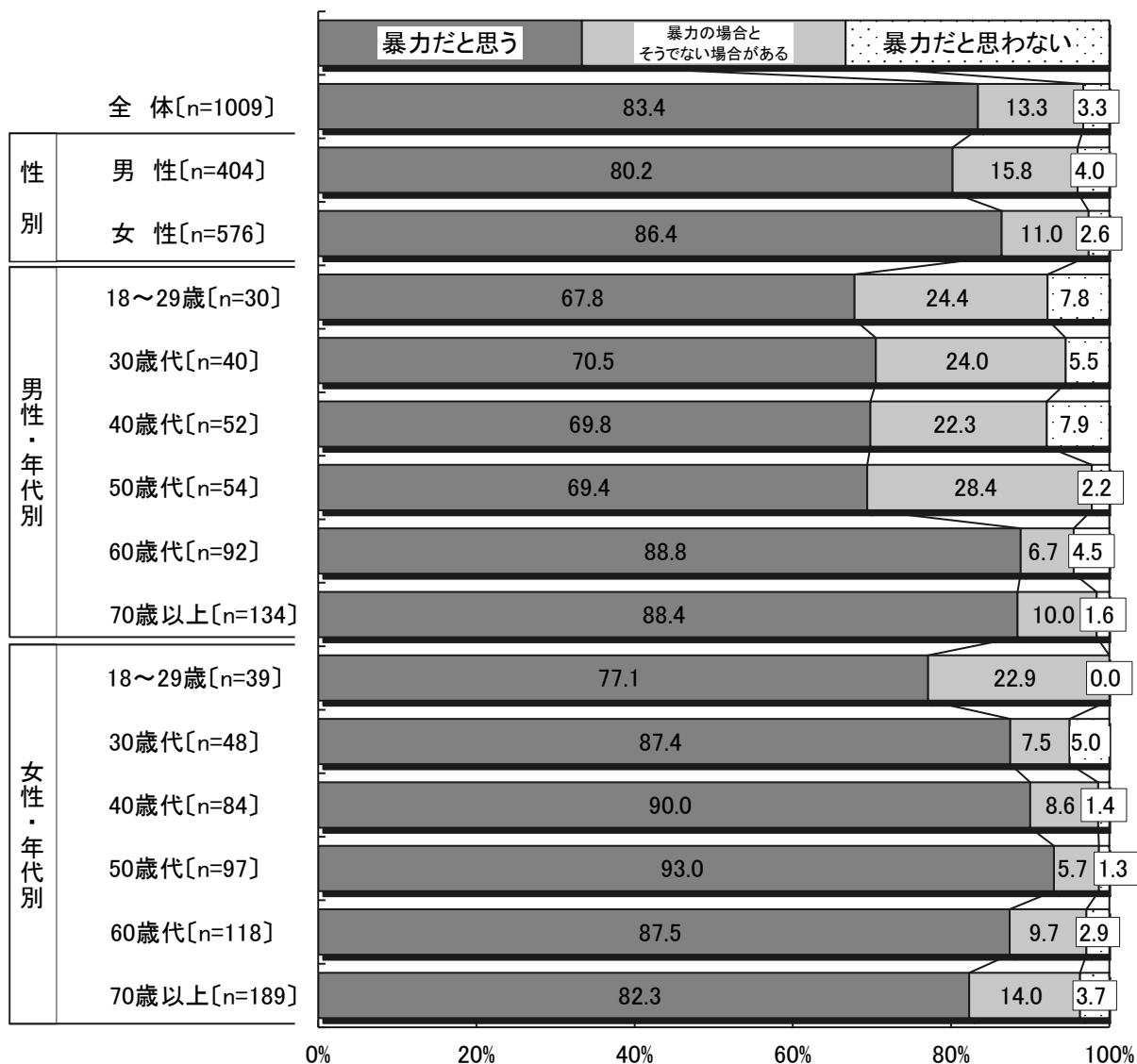
【性別】

女性は、「暴力だと思う」が86.4%と男性の80.2%より6.2ポイント高い。

【性年代別】

男性の60歳未満の各年代は、「暴力だと思う」が他の年代より低い。男性50歳代、男性18～29歳、男性30歳代、女性18～29歳、男性40歳代は、「暴力の場合とそうでない場合がある」がそれぞれ28.4%、24.4%、24.0%、22.9%、22.3%と他の年代より高くなっている。

17-12図 暴力だと思う行為について〔全体・性別・性年代別〕  
(サ 生活費を渡さない)



(18-1) 配偶者や恋人の間で行われる暴力だと思ふ行為の経験について

問18-1 あなたは、配偶者や恋人との間で次のような行為を経験したことがありますか。  
それぞれについて1～4のいずれかに○

「経験がある」47.6%, 「経験はない」52.4% ⇒ 半数近くは経験がある

※配偶者や恋人の間で行われる暴力だと思ふ行為(次頁 ア 手でぶつ・殴る～サ 生活費を渡さない)の項目に「したことがある」「どちらもある」「されたことがある」のいずれか1つでも○がある場合、「経験がある」とする。

【全体】

「経験がある」が47.6%, 「経験はない」が52.4%である。

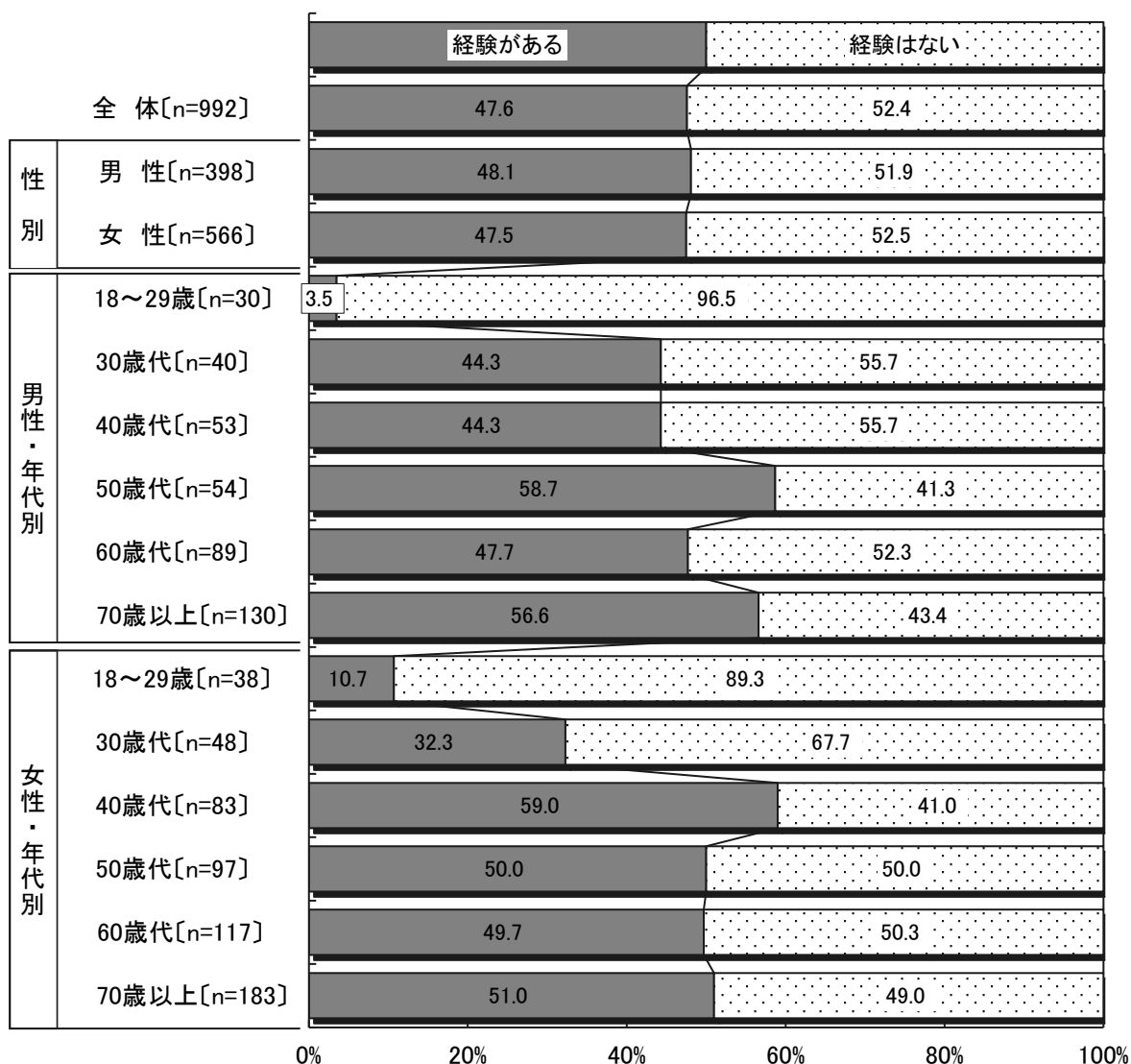
【性別】

特に大きな差異はない。

【性年代別】

女性40歳代, 男性50歳代, 男性70歳以上は, 「経験がある」がそれぞれが59.0%, 58.7%, 56.6%と他の年代より高い。

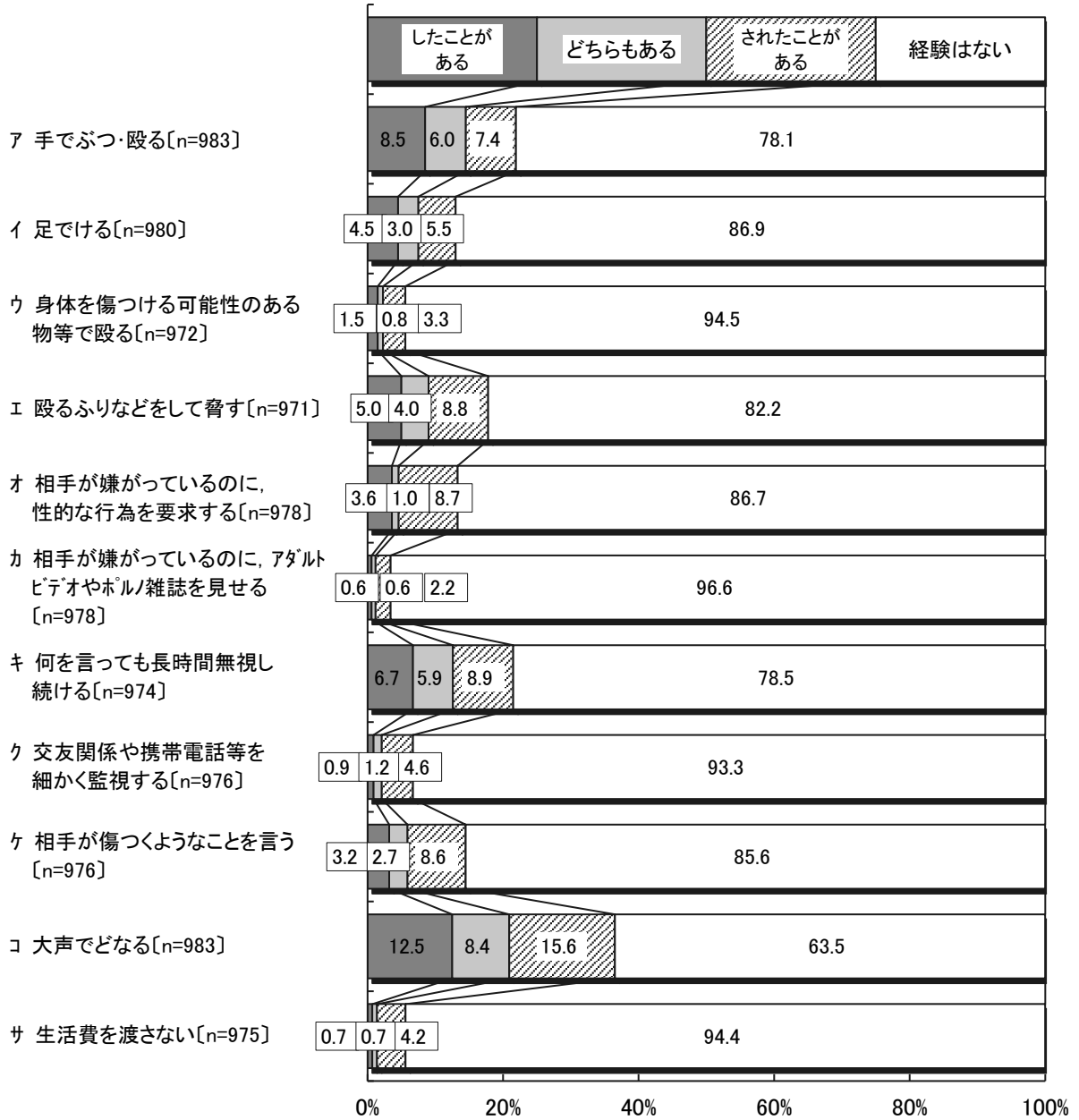
18(1)-1図 配偶者や恋人の間で行われる暴力だと思ふ行為の経験有無について  
〔全体・性別・性年代別〕



【行為別】

各行為とも「経験はない」が最も多いが、「コ 大声でどなる」は、「したことがある (12.5%)」「されたことがある (15.6%)」「どちらもある (8.4%)」とも各行為の中で最も高い。

18(1)-2図 配偶者や恋人の間で行われる暴力だと思う行為の経験有無について〔行為別〕



## 【性別】

行為別に「経験がある」の実数では、「コ 大声でどなる」は男性156人、女性194人で男性、女性ともに「経験がある」の実数が最も多い。ついで、男性は「ア 手でぶつ・殴る」が101人、「キ 何を言っても長時間無視し続ける」が92人と続く。

女性では、「キ 何を言っても長時間無視し続ける」が112人、「ア 手でぶつ・殴る」が110人と続く。

また、男性は「ク 交友関係や電話・メール等を細かく監視する」を除き、「したことがある」が「されたことがある」より多く、女性は全ての行為で「されたことがある」が「したことがある」より多くなっている。

18(1)-1表 配偶者や恋人の間で行われる暴力だと思う行為の経験有無について(実数・%)〔男性〕

行為別	人数	したことがある	どちらもある	されたことがある	経験がある	経験がある(%)
ア 手でぶつ・殴る	396	54	32	15	101	25.5
イ 足でける	394	31	17	9	57	14.5
ウ 身体を傷つける可能性のある物等で殴る	392	8	6	5	19	4.8
エ 殴るふりをして脅す	392	38	25	5	68	17.3
オ 相手が嫌がっているのに、性的な行為を要求する	393	28	5	4	37	9.4
カ 相手が嫌がっているのに、アダルトビデオやポルノ雑誌を見せる	393	3	2	2	7	1.8
キ 何を言っても長時間無視し続ける	393	36	30	26	92	23.4
ク 交友関係や電話・メール等を細かく監視する	393	2	5	11	18	4.6
ケ 「誰のおかげで生活できているんだ」とか「かいしようなし」など、相手が傷つくようなことを言う	392	17	12	6	35	8.9
コ 大声でどなる	396	93	48	15	156	39.4
サ 生活費を渡さない	391	4	4	1	9	2.3

18(1)-2表 配偶者や恋人の間で行われる暴力だと思う行為の経験有無について(実数・%)〔女性〕

行為別	人数	したことがある	どちらもある	されたことがある	経験がある	経験がある(%)
ア 手でぶつ・殴る	562	27	26	57	110	19.6
イ 足でける	560	13	12	45	70	12.5
ウ 身体を傷つける可能性のある物等で殴る	555	7	1	24	32	5.8
エ 殴るふりをして脅す	554	9	12	78	99	17.9
オ 相手が嫌がっているのに、性的な行為を要求する	559	6	5	78	89	15.9
カ 相手が嫌がっているのに、アダルトビデオやポルノ雑誌を見せる	559	3	4	17	24	4.3
キ 何を言っても長時間無視し続ける	555	27	26	59	112	20.2
ク 交友関係や電話・メール等を細かく監視する	558	7	6	32	45	8.1
ケ 「誰のおかげで生活できているんだ」とか「かいしようなし」など、相手が傷つくようなことを言う	558	14	13	73	100	17.9
コ 大声でどなる	559	26	34	134	194	34.7
サ 生活費を渡さない	557	3	2	38	43	7.7



(18-2) 配偶者や恋人間の暴力に関する相談状況について〔複数回答〕

問18-2 あなたは、そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。○はいくつでも

「どこ(だれ)にも相談しなかった」	66.9%
「友人・知人に相談した」	21.1%
「親族に相談した」	18.0%

【全体】

「どこ(だれ)にも相談しなかった」が66.9%と最も高く、「友人・知人に相談した」が21.1%、「親族に相談した」が18.0%と続く。「公的機関に相談した」は、1.7%と少ない。

【性別】

男性は、「どこ(だれ)にも相談しなかった」が79.1%と、女性の57.4%より21.7ポイント高い。女性は、「友人・知人に相談した」が28.7%と、男性の11.1%より17.6ポイント、「親族に相談した」が24.6%と男性の9.9%より14.7ポイント、それぞれ高くなっている。

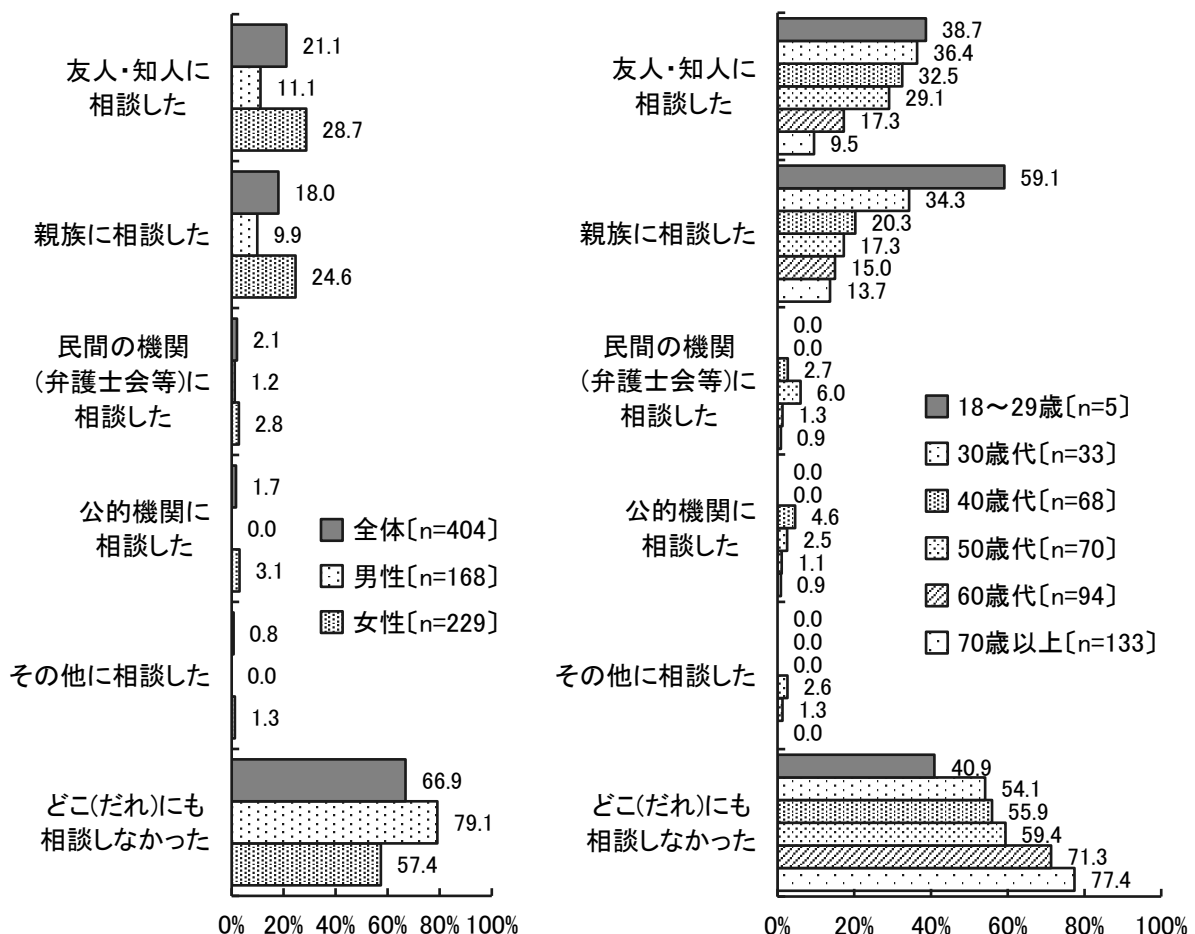
【年代別】

70歳以上は、「どこ(だれ)にも相談しなかった」が77.4%と他の年代より高く、年代が上がるほど高い。若年層ほど「友人・知人に相談した」、「親族に相談した」が高くなっている。

※18~29歳は、標本数が少ないので参考掲載、分析対象からは除外。

問18-1で「したことがある」、「どちらもある」、「されたことがある」と回答した方のみ

18(2)-1図 配偶者や恋人間の暴力に関する相談状況について〔全体・性別・年代別〕



(19-1) 職場・学校・地域でのセクシュアル・ハラスメントの経験について

問19-1 あなたは、これまでに、職場・学校・地域で、次のような経験をしたことがありますか。○はそれぞれ該当するものすべて

「経験がある」39.7%、「経験はない」60.3% ⇒ 全体の約4割は経験がある

※配偶者や恋人との間で行われる行為(次頁 ア 嫌がっているのに卑猥な話を聞かされた～シ その他)の項目に「職場」「学校」「地域」のいずれか1つでも○がある場合、「経験がある」とする。

【全体】

「経験がある」が39.7%、「経験はない」が60.3%である。

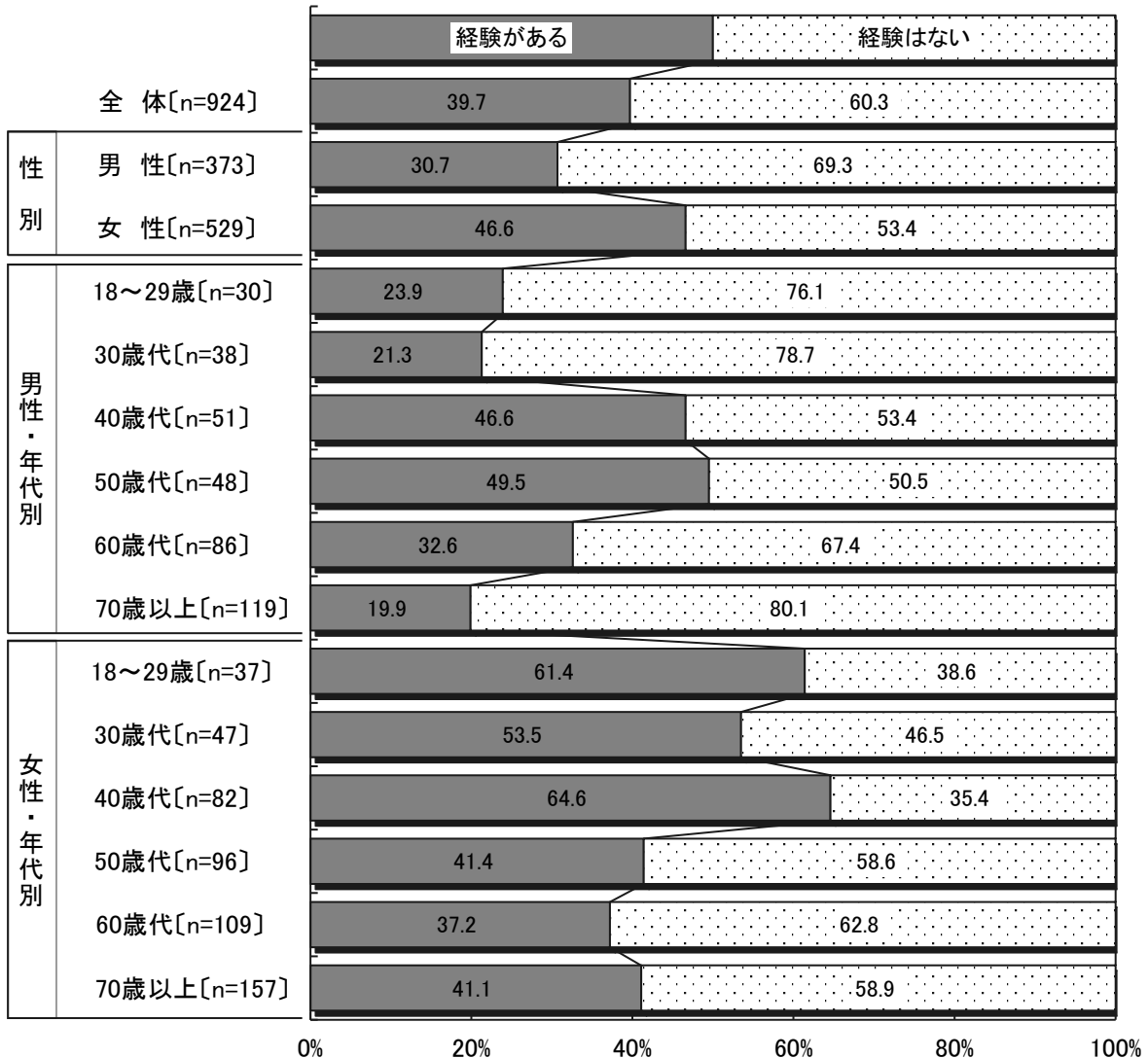
【性別】

女性は「経験がある」が46.6%と、男性の30.7%より15.9ポイント高い。

【性年代別】

女性40歳代、女性18～29歳、女性30歳代は、「経験がある」がそれぞれ64.6%、61.4%、53.5%と他の年代より高い。また、男性50歳代と男性40歳代は、「経験がある」がそれぞれ49.5%、46.6%と他の男性の年代より高くなっている。

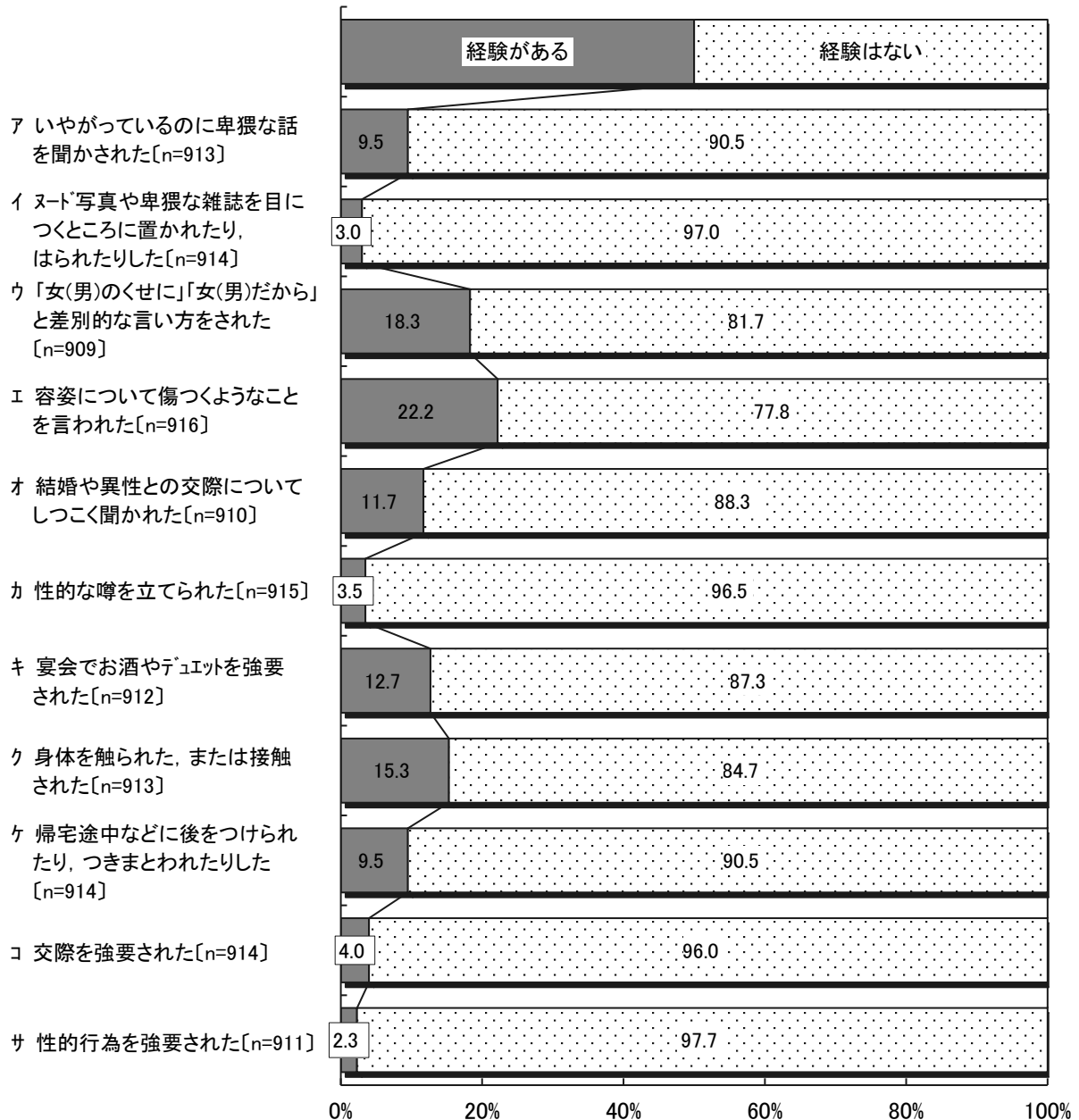
19(1)-1図 職場・学校・地域でのセクシュアル・ハラスメントの経験有無について  
〔全体・性別・性年代別〕



## 【行為別】

各行為とも「経験はない」が「経験がある」より高いが、「経験がある」が高い項目としては、「エ 容姿について傷つくようなことを言われた」が22.2%、「ウ「女(男)のくせに」「女(男)だから」と差別的な言い方をされた」が18.3%、「ク 身体を触られた、または接触された」が15.3%となっている。

19(1)-2図 職場・学校・地域でのセクシュアル・ハラスメントの経験有無について〔行為別〕



## 【性別】

男性、女性とも「経験がある」の実数では、「エ 容姿について傷つくようなことを言われた」が男性70人、女性132人と最も多く、ついで男性は「ウ「女(男)のくせに」「女(男)だから」と差別的な言い方をされた」が53人と続く。女性は「ク 身体を触られた、または接触された」が119人と多い。

19(1)-1表 職場・学校・地域でのセクシュアル・ハラスメントの経験有無について(実数・%)〔男性〕

行為別	人数	受けた場所			経験の有無		経験の有無(%)	
		職場	学校	地域	ある	ない	ある	ない
ア いやがっているのに卑猥な話を聞かされた	370	23	6	6	30	340	8.1	91.9
イ ニード写真や卑猥な雑誌を目につくところに置かれたり、はられたりした	371	8	4	1	13	358	3.5	96.5
ウ 「女(男)のくせに」「女(男)だから」と差別的な言い方をされた	368	38	18	9	53	315	14.4	85.6
エ 容姿について傷つくようなことを言われた	371	39	44	4	70	301	18.9	81.1
オ 結婚や異性との交際についてしつこく聞かれた	366	30	3	7	37	329	10.1	89.9
カ 性的な噂を立てられた	372	8	3	1	12	360	3.2	96.8
キ 宴会でお酒やデュエットを強要された	367	29	1	5	36	331	9.8	90.2
ク 身体を触られた、または接触された	369	15	4	4	19	350	5.1	94.9
ケ 帰宅途中などに後をつけられたり、つきまとわれたりした	369	6	0	5	11	358	3.0	97.0
コ 交際を強要された	369	3	4	3	10	359	2.7	97.3
サ 性的行為を強要された	369	2	0	2	4	365	1.1	98.9

19(1)-2表 職場・学校・地域でのセクシュアル・ハラスメントの経験有無について(実数・%)〔女性〕

行為別	人数	受けた場所			経験の有無		経験の有無(%)	
		職場	学校	地域	ある	ない	ある	ない
ア いやがっているのに卑猥な話を聞かされた	522	40	14	10	55	467	10.5	89.5
イ ニード写真や卑猥な雑誌を目につくところに置かれたり、はられたりした	521	5	6	3	14	507	2.7	97.3
ウ 「女(男)のくせに」「女(男)だから」と差別的な言い方をされた	520	63	38	41	109	411	21.0	79.0
エ 容姿について傷つくようなことを言われた	523	50	93	28	132	391	25.2	74.8
オ 結婚や異性との交際についてしつこく聞かれた	522	47	15	18	68	454	13.0	87.0
カ 性的な噂を立てられた	523	12	9	4	21	502	4.0	96.0
キ 宴会でお酒やデュエットを強要された	523	71	1	9	78	445	14.9	85.1
ク 身体を触られた、または接触された	523	82	12	38	119	404	22.8	77.2
ケ 帰宅途中などに後をつけられたり、つきまとわれたりした	523	19	9	53	75	448	14.3	85.7
コ 交際を強要された	523	14	4	12	27	496	5.2	94.8
サ 性的行為を強要された	520	12	0	4	16	504	3.1	96.9

(19-2) 職場・学校・地域でセクシュアル・ハラスメントされた場合の相談状況について  
〔複数回答〕

問19-2 あなたは、そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。  
○はいくつでも

「どこ(だれ)にも相談していない」	56.0%
「友人・知人に相談した」	27.3%
「親族に相談した」	17.9%

【全体】

「どこ(だれ)にも相談していない」が56.0%と最も高く、「友人・知人に相談した」が27.3%、「親族に相談した」が17.9%と続く。

「公的機関に相談した」は、2.0%と少ない。

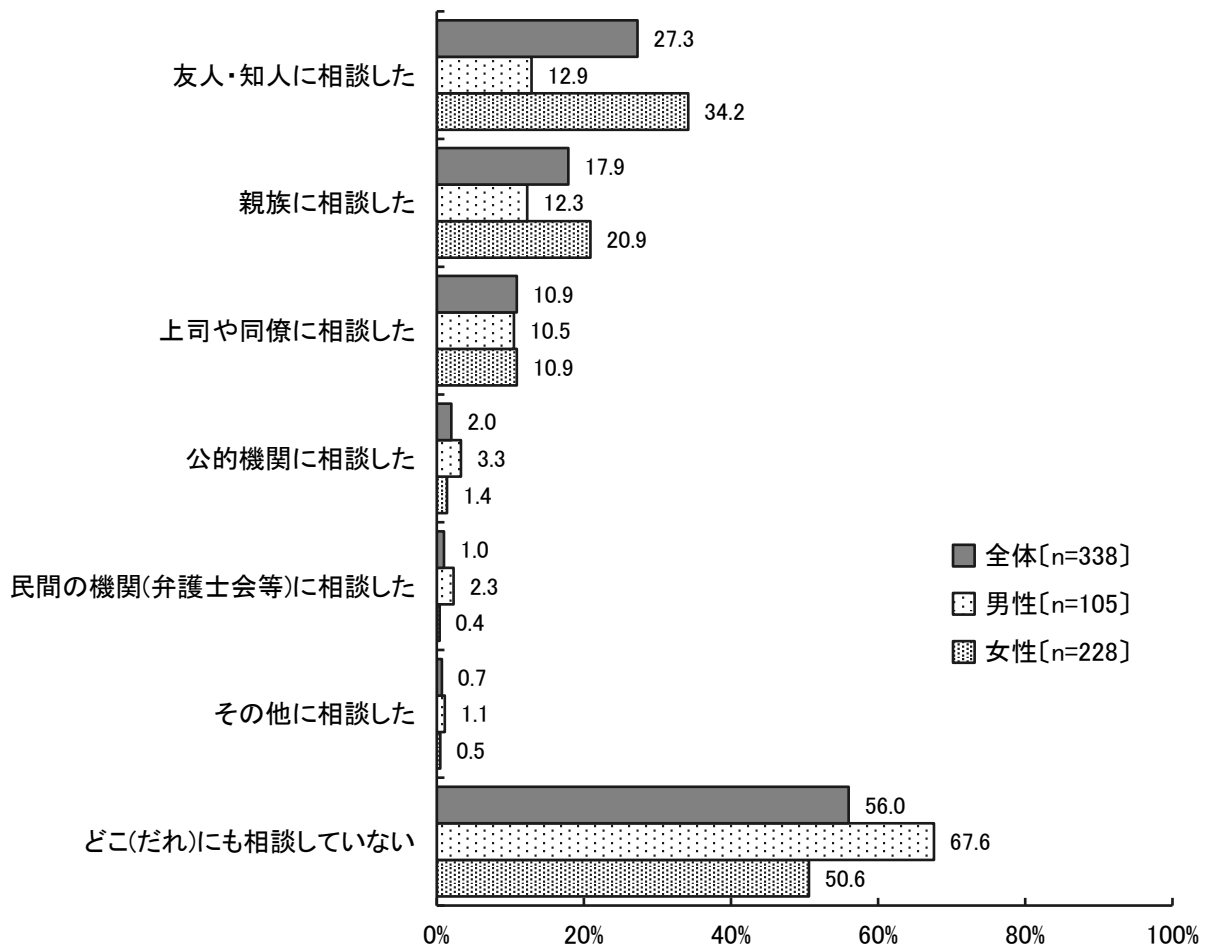
【性別】

男性は、「どこ(だれ)にも相談していない」が67.6%と女性の50.6%より17.0ポイント高い。

女性は、「友人・知人に相談した」が34.2%と男性の12.9%より21.3ポイント、「親族に相談した」が20.9%と男性の12.3%より8.6ポイント、それぞれ高くなっている。

問19-1で「職場」、「学校」、「地域」と回答した方のみ

19(2)-1図 職場・学校・地域でセクシュアル・ハラスメントをされた場合の相談状況について〔全体・性別〕



【年代別】

70歳以上と60歳代は、「どこ(だれ)にも相談しなかった」がそれぞれ72.0%、70.6%と他の年代より高く、年代が上がるほど高くなっている。

若年層ほど、「友人・知人に相談した」、「親族に相談した」は高くなっている。

問19-1で「職場」、「学校」、「地域」と回答した方のみ

19(2)-2図 職場・学校・地域でセクシュアル・ハラスメントをされた場合の相談状況について〔年代別〕

